

平成26年度 ぐんま緑の県民基金事業

実施報告書

## VI 資料集



平成27年12月

群馬県

## 【もくじ】

●	ぐんま緑の県民基金関係	
	・財源(ぐんま緑の県民基金)内訳	……1
	・使い道(ぐんま緑の県民基金事業)内訳	……1
	・繰越事業について	……2
	・ぐんま緑の県民基金	……3
	・ぐんま緑の県民基金の流れ	……3
	・平成26年度ぐんま緑の県民基金積立実績	……4
	・ぐんま緑の県民基金運用実績	……4
	・寄附金の一覧	……4
●	水源地域等の森林整備関係	
	・水源地域等の森林整備の事業内容	……5
	(ぐんま緑の県民基金水源地域等の森林整備事業実施要綱 別表)	
	・5年間の整備計画	……5
	・条件不利地森林整備事業イメージ	……6
	・水源林機能増進事業イメージ	……7
	・松くい虫被害地の再生事業イメージ	……8
	・水源地域等の森林整備の実施状況について	……9
	・水源地域等の森林整備事業【年度内完了一覧】	……10
	・水源地域等の森林整備事業【繰越事業一覧】	……11
●	森林ボランティア活動・森林環境教育の推進関係	
○	森林ボランティア活動の推進	
	・森林ボランティア支援センター	……12
	・モリノワ	……12
○	森林環境教育の推進	
	・経験者指導カリキュラム	……13
	・基礎研修カリキュラム	……13
●	市町村提案型事業関係	
	・平成26年度市町村提案型事業 市町村別 一覧	……14
	・市町村提案型事業の事業内容	……15
	(ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金交付要綱 別表1)	
	・市町村提案型事業実施報告書	……16
●	制度運営関係	
○	普及啓発	
	・ポスター・リーフレットによる普及啓発	……49
	・広報媒体を利用した普及啓発	……49
	・出前講座・市町村説明実施状況	……50
	・バスツアー	……50
○	評価検証(評価検証委員会)	
	・ぐんま緑の県民税評価検証委員	……51
	・ぐんま緑の県民税評価検証委員会開催状況	……52
●	ぐんま緑の県民税の仕組み	……54

● ぐんま緑の県民基金関係

財源（ぐんま緑の県民基金）内訳

		金額:千円		
区分	計画	実績		
財源	税収(ぐんま緑の県民基金税収相当額)	621,446	621,445	
	寄附金	1,000	299	
	運用益		12	
	合計	622,446	621,755	

※端数処理のため合計値は一致しません

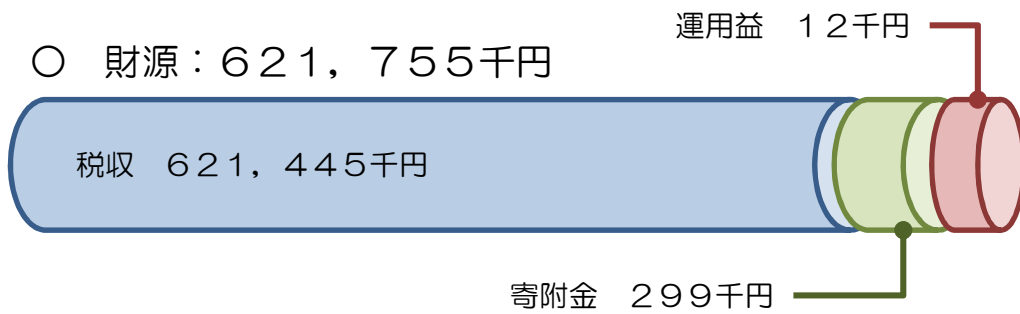
使い道（ぐんま緑の県民基金事業）内訳

		金額:千円					
区分	事業内容	計画値	実績値	計画	実績	担当課	
水源地域等の森林整備				386,092	78,081		
条件不利地 森林整備	地理的、地形的な条件により林業経営が成り立たず放置されている条件不利な森林の間伐等を実施	区域調査委託	970ha	977ha	322,196	53,810	
		実施調査委託	970ha	254ha			
		森林整備	360ha	—			
水源林機能増進	簡易水道等の上流部の森林で水源涵養機能等の低下が懸念される森林を整備し、水源涵養機能を増進	区域調査委託	150ha	410ha	40,250	17,788	
		実施調査委託	150ha	80ha			
		森林整備	50ha	—			
松くい虫被害地の再生	松くい虫被害木が放置され、笹竹が繁茂した森林をコナラやスギなどの森林に再生	区域調査委託	50ha	174ha	22,766	6,156	
		実施調査委託	50ha	32ha			
		森林整備	10ha	—			
事務費	旅費、備品、消耗品費	—	—	880	327		
ボランティア活動・森林環境教育の推進				6,314	4,611		
ボランティア活動の推進	ボランティア情報の収集と提供、指導や森林整備器具の貸出など一体的なサポートを行う森林ボランティア支援センターを整備	森林ボランティア支援センター設置 HP運用開始	H27.4	H26.10	5,100	3,718	
		取扱安全講習会	10回	11回			
		森林整備器具の貸出し	—	226名 47回			
森林環境教育の推進	森林環境教育を推進するため、専門知識を有した指導者を育成	指導者育成カリキュラム作成 受講者募集	—	—	1,214	893	
		指導者養成講座	4回 20名認定	4回 29名認定			
市町村提案型事業	地域の実情に合わせ市町村やボランティア団体等が取り組む事業を支援	①荒廃した里山・平地林の整備 ②貴重な自然環境の保護・保全 ③森林環境教育・普及啓発 ④森林の公有林化 ⑤独自提案事業	—	—	190,000	74,706	林政課
制度運営				40,040	37,309		
普及啓発	ぐんま緑の県民税への理解を深めるため、税のしくみ、森林の役割や大切さの普及啓発活動を実施	納税通知書に同封するチラシの作成	—	—	1,848	834	税務課
		普及資料の(チラシ・ポスター等)作成	—	—	2,936	1,825	林政課
		新聞広告 事業地等をバスで巡る 現地説明会	3紙 3回 (バス3台)	3紙 2回 (バス3台)			
評価検証	事業の内容検討・実績評価・効果検証などを行う第三者機関を運営	ぐんま緑の県民税評価検証委員会開催	3回	3回	595	408	林政課
		事業の客観的な効果検証を行うために必要な調査・分析	間伐前と間伐後の森林の状況を調査し、事業の効果を検証	20カ所	20カ所	663	663
ぐんま緑の県民税導入経費	市町村において、納税通知書にチラシを同封することに伴い増加する郵便料金・封入費用の実費相当額及び賦課徴収に係る事務手続の増加に対する経費相当額を負担	35市町村	35市町村	33,998	33,578	税務課	
合計				622,446	194,706		

※端数処理のため合計値は一致しません

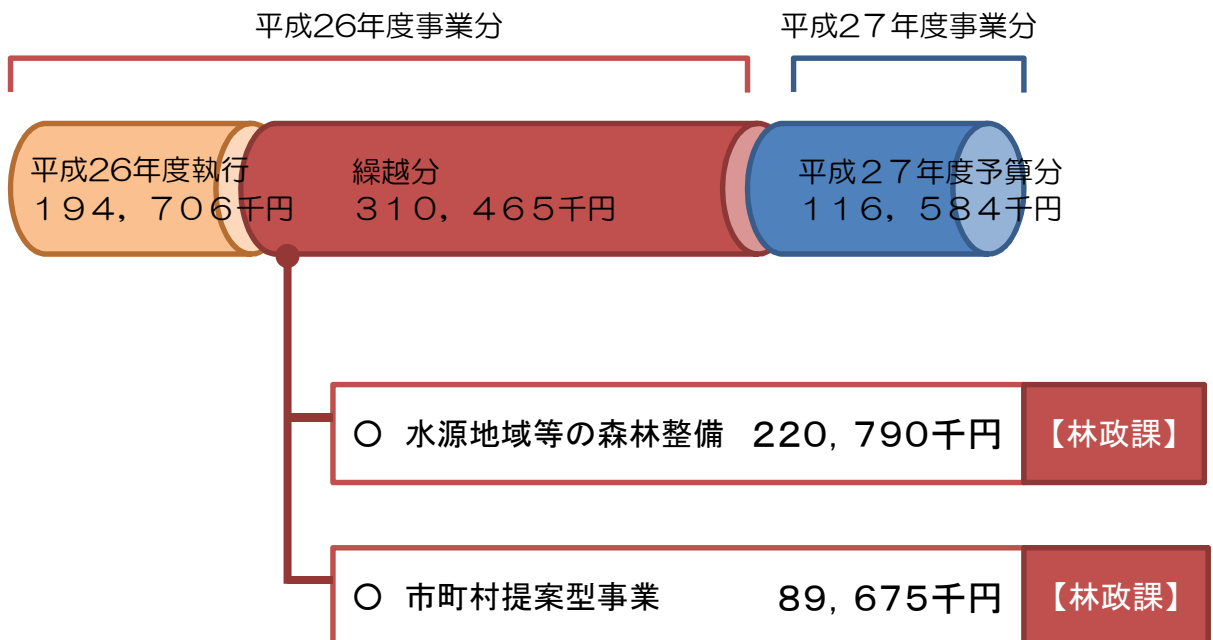
## 繰越事業について

○ 財源：621,755千円



※端数処理のため合計値は一致しません

○ 使い道



○ 繰越の状況について

・水源地域等の森林整備については、土地所有者からの承諾及び森林整備に必要な測量・毎木調査等が完了した森林のうち約400haの森林整備を発注しましたが、土地所有者等の施業界や境界等の再調整に時間を要したため、年度内に事業が完了しないことから、220,790千円を繰越しました。

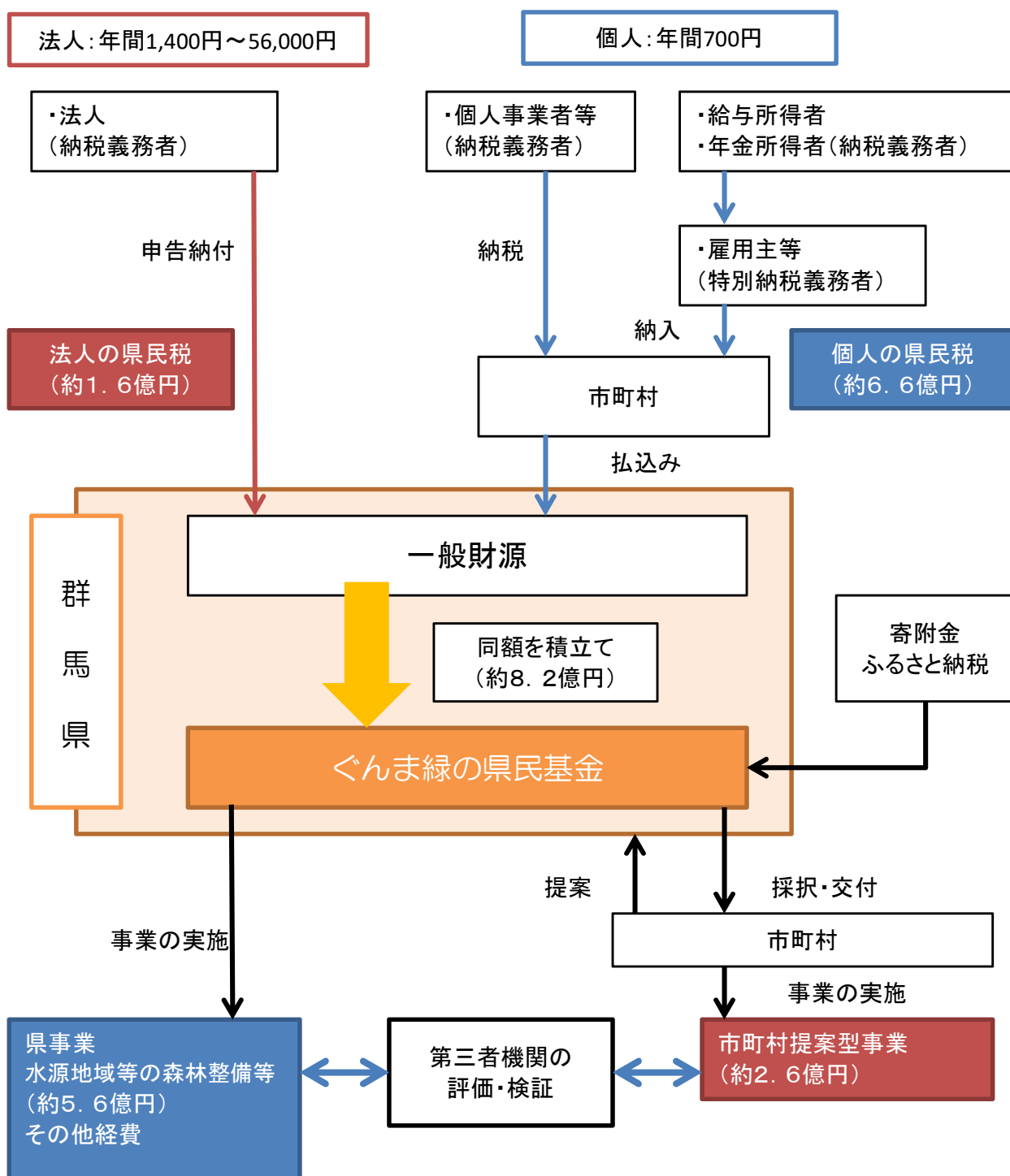
・市町村提案型事業については、採択した事業のうち土地所有者の合意形成などに時間を要したため、年度内に事業が完了しないことから、19事業、89,675千円を繰越しました。

## ぐんま緑の県民基金

○県民税はその使い道を特定されない普通税であるため、そのままではぐんま緑の県民税に相当する税収は、既存の県民税と区別できません。

そのため、「ぐんま緑の県民基金」を新たに設置し、ぐんま緑の県民税の税収に相当する額を積み立てます。その上で、毎年度必要となる額を基金から取り崩して森林環境を保全するための事業に充てることで、使い道の明確化を図ります。

## ぐんま緑の県民基金の流れ（※金額は平年ベース）



## 平成26年度ぐんま緑の県民基金積立額実績

(単位:円)

月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
税込相当額	3,115,060	236,205,157	226,353,823	155,770,916	621,444,956
寄附金等	103,502	1,000	144,000	50,000	298,502
運用益				11,542	11,542
合計	3,218,562	236,206,157	226,497,823	155,832,458	621,755,000

## ぐんま緑の県民基金運用実績

(単位:円)

年月日	寄附金 A	税込 B	運用益 C	取り崩し D	基金残高 E=A+B+C-D
H26.6.10	100,000				100,000
H26.7.31	3,502	3,115,060			3,218,562
H26.9.10	1,000				3,219,562
H26.10.31		236,205,157			239,424,719
H26.12.25	26,000				239,450,719
H27.1.30	118,000	226,353,823			465,922,542
H27.2.27	27,000				465,949,542
H27.3.31	10,000		11,542		465,971,084
H27.4.30	10,000				465,981,084
H27.5.29	3,000	155,770,916		194,706,267	427,048,733
合計	298,502	621,444,956	11,542	194,706,267	

平成26年度(H27.5.29時点)基金残高 (単位:円)

427,048,733

## 寄附金の一覧

(単位:円)

No.	寄附申込 年月日	氏名	住所	寄付額	備考
1	H26.4.29	(株)原田	県内	100,000	
2	H26.5.28	イオンリテール(株) 北関東・新潟カンパニー	県外	3,502	
3	H26.6.5	個人	県内	1,000	ふるさと納税
4	H26.9.16	個人	県外	1,000	ふるさと納税
5	H26.10.4	個人	県内	10,000	ふるさと納税
6	H26.11.3	個人	県外	5,000	ふるさと納税
7	H26.11.7	個人	県外	5,000	ふるさと納税
8	H26.11.12	個人	県外	5,000	ふるさと納税
9	H26.11.13	個人	県外	100,000	ふるさと納税
10	H26.11.16	個人	県内	10,000	ふるさと納税
11	H26.11.17	個人	県内	3,000	ふるさと納税
12	H26.11.30	個人	県外	5,000	ふるさと納税
13	H26.12.4	個人	県外	2,000	ふるさと納税
14	H26.12.6	個人	県外	3,000	ふるさと納税
15	H26.12.25	個人	県外	10,000	ふるさと納税
16	H26.12.28	個人	県外	10,000	ふるさと納税
17	H27.1.27	個人	県外	2,000	ふるさと納税
18	H26.2.4	個人	県外	10,000	ふるさと納税
19	H27.3.16	個人	県外	10,000	ふるさと納税
20	H27.3.22	個人	県外	3,000	ふるさと納税
合計				298,502	

## ● 水源地機等の森林整備関係

### 水源地機等の森林整備の事業内容（整備要件及び整備内容）

○水源地域等の森林整備事業の整備要件及び整備内容は次のとおりです。  
※ぐんま緑の県民基金水源地域等の森林整備事業実施要綱別表より抜粋

事業区分	森林整備の要件	森林整備の内容
条件不利地 森林整備事業	<p>林業経営が成り立たない森林であって、次のすべての要件を満たす森林であること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人工林であること。</li> <li>2 林道及び市町村道等からの距離が概ね200メートル以上の森林であること。</li> <li>3 森林経営計画認定森林でないこと。また、森林経営計画の作成が見込まれていない森林であること。</li> <li>4 過去15年以上森林整備が行われていない森林であること。</li> <li>5 市町村森林整備計画で定める公益的機能別施業森林であること。</li> <li>6 県と森林所有者等により事業実施後10年間の皆伐及び転用の禁止、並びに公益的機能別施業森林の伐期までの伐採制限を定めた協定を締結することができる森林であること。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として、本数率で35%以上の除伐、間伐</li> <li>2 不成績造林地にあつては、広葉樹の生育があり、広葉樹の成林が見込まれる場合には、針広混交林へ誘導するための森林施業</li> <li>3 伐採木の玉切り、集積</li> <li>4 森林整備を実施する箇所までの幅員2m程度の簡易な作業路の開設</li> </ol>
水源林機能 増進事業	<p>市町村が管理する簡易水道等の水源の森林であつて、次のすべての要件を満たす森林であること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 小流域に取水口がありそれに依存する簡易水道等の集水区域の森林であること。</li> <li>2 過密林であつて下層植生がないなどの森林整備が必要な森林であること。</li> <li>3 森林経営計画認定森林でないこと。また、森林経営計画の作成が見込まれていない森林であること。</li> <li>4 市町村森林整備計画で定める公益的機能別施業森林であること。</li> <li>5 県と森林所有者等により事業実施後10年間の皆伐及び転用の禁止、並びに公益的機能別施業森林の伐期までの伐採制限を定めた協定を締結することができる森林であること。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原則として、本数率で35%以上の除伐、間伐</li> <li>2 不成績造林地であつて、広葉樹の生育があり、広葉樹の成林が見込まれる場合には、針広混交林へ誘導するための森林施業</li> <li>3 伐採木の玉切り、集積</li> <li>4 森林整備を実施する箇所までの幅員2m程度の簡易な作業路の開設</li> </ol>
松くい虫被害地 の再生事業	<p>松くい虫被害地であつて公益的機能が低下し、森林の再生が必要な森林で、次のすべての要件を満たす森林であること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 松くい虫被害地の森林であること。</li> <li>2 松くい虫被害木の割合が50%以上であること。</li> <li>3 事業実施後保安林指定できる森林であること。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 被害木等の伐倒、玉切り、集積</li> <li>2 地拵え、植栽</li> <li>3 下刈、獣害防止施設等の設置</li> <li>4 広葉樹の生育があり、広葉樹の成林が見込まれる場合には、広葉樹林へ誘導するための森林施業</li> <li>5 森林整備を実施する箇所までの幅員2m程度の簡易な作業路の開設</li> </ol>

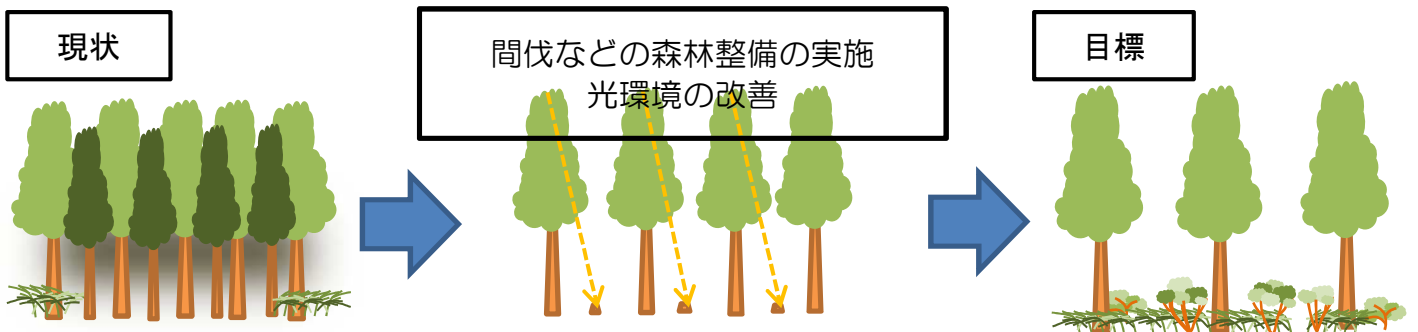
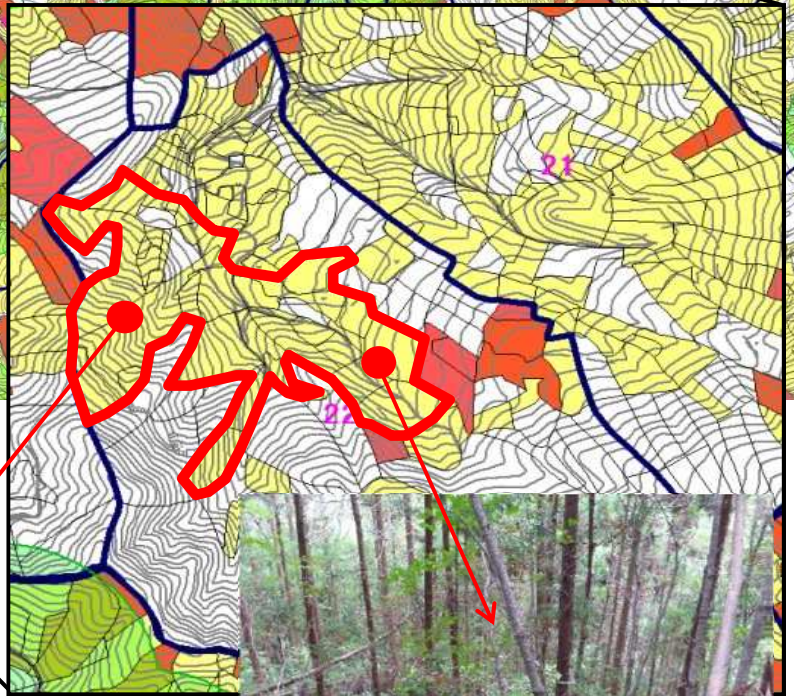
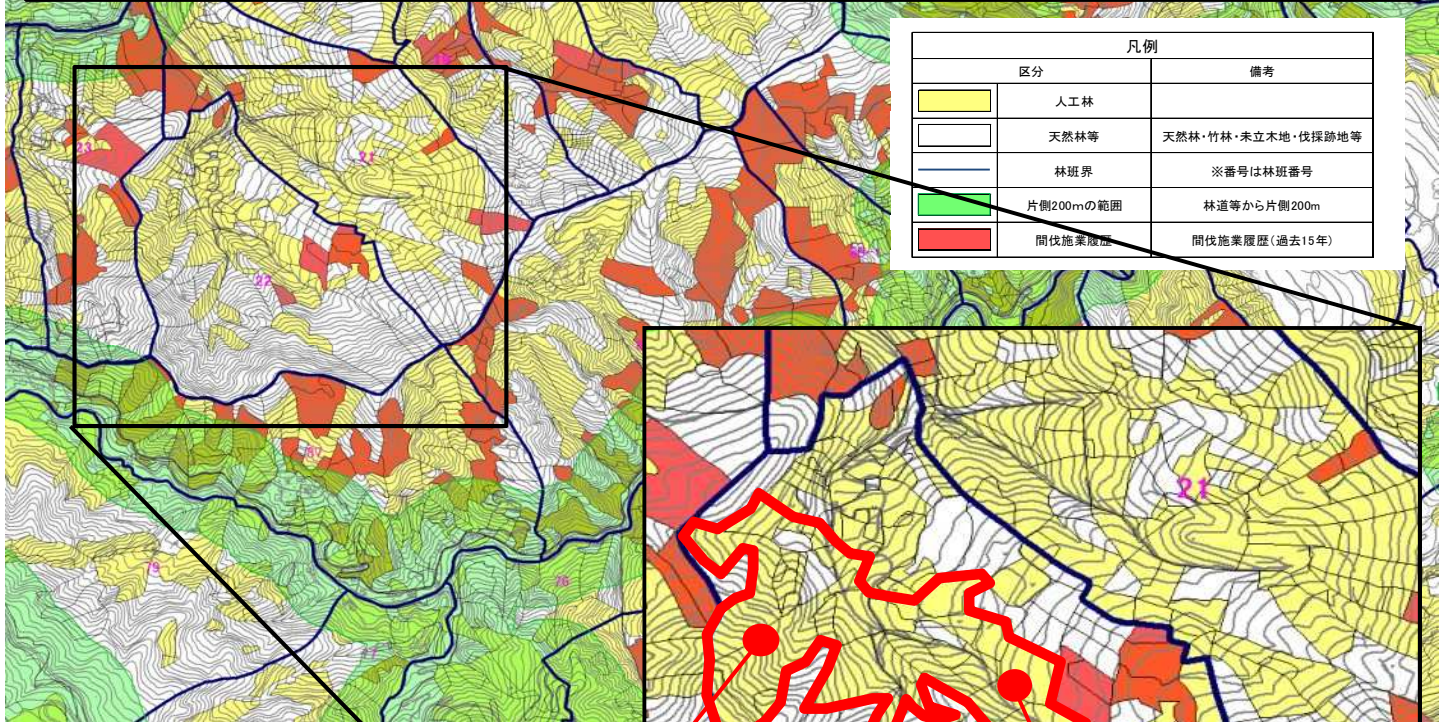
### 5年間の整備計画

○水源地域等の森林整備事業の5カ年(H26～H30)の整備計画は次のとおりです。

事業名	整備計画
条件不利地 森林整備事業	3, 500ha
水源林機能 増進事業	500ha
松くい虫被害地 の再生事業	200ha

林業経営が成り立たない森林であって、次のすべての要件を満たす森林であること。

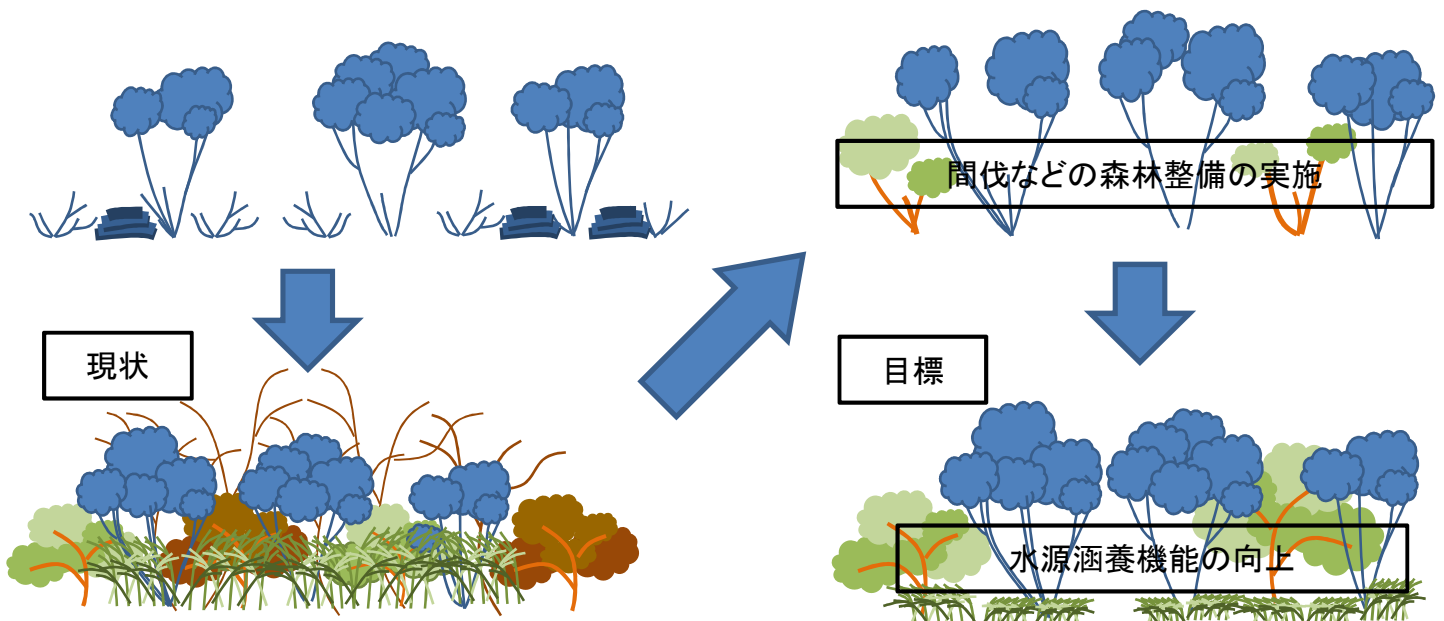
- 1 人工林であること。
- 2 林道及び市町村道等からの距離が概ね200メートル以上の森林 であること。
- 3 森林経営計画認定森林でないこと。また、森林経営計画の作成が見込まれていない森林であること。
- 4 過去15年以上森林整備が行われていない森林であること。
- 5 市町村森林整備計画で定める公益的機能別施業森林であること。
- 6 県と森林所有者等により事業実施後10年間の皆伐及び転用の禁止、並びに公益的機能別施業森林の伐期までの伐採制限を定めた協定を締結することができる森林であること。





市町村が管理する簡易水道等の水源の森林であって、次のすべての要件を満たす森林であること。

- 1 小流域に取水口がありそれに依存する簡易水道等の集水区域の森林であること。
- 2 過密林であって下層植生がないなどの森林整備が必要な森林であること。
- 3 森林経営計画認定森林でないこと。また、森林経営計画の作成が見込まれていない森林であること。
- 4 市町村森林整備計画で定める公益的機能別施業森林であること。
- 5 県と森林所有者等により事業実施後10年間の皆伐及び転用の禁止、並びに公益的機能別施業森林の伐期までの伐採制限を定めた協定を締結することができる森林であること。



# 松くい虫被害地の再生事業イメージ

松くい虫被害地であって公益的機能が低下し、森林の再生が必要な森林で、次のすべての要件を満たす森林であること。

- 1 松くい虫被害地の森林であること。
- 2 松くい虫被害木の割合が50%以上であること。
- 3 事業実施後保安林指定できる森林であること。

松くい虫被害地であって、被害木の割合が50%以上

松くい虫被害地の再生

現状

松くい虫被害によりマツ林が荒廃

新たに、広葉樹などを植栽し、森林を再生し、公益的機能の高い森林へ転換を図る

## 水源地域等の森林整備の実施状況について

○平成26年度水源地域等の森林整備の実施状況は次のとおりです。

		※1全体 (5力年) 計画(ha)	H26年度				
			計画 (ha)	実績 (ha)	事業費 (円)	繰越 (件数)	繰越額 (円)
条件不利地 森林整備	区域調査	3,500	970	976.71	20,163,600	4	7,570,800
	実施計画 調査		970	253.56	33,646,000	7	17,405,600
	森林整備 の実施		360	—	—	21	136,587,600
水源林 機能増進	区域調査	500	150	409.92	7,236,000	—	
	実施計画 調査		150	80.09	10,551,600	2	5,097,600
	森林整備 の実施		50	—	—	7	39,236,400
松くい虫 被害地の再生	区域調査	200	50	173.59	2,624,400	—	
	実施計画 調査		50	32.21	3,531,600	1	1,047,600
	森林整備 の実施		10	—	—	3	13,844,570
合 計	区域調査	4,200	1,170	1,560.22	30,024,000	4 (参考) 265.76ha	7,570,800
	実施計画 調査		1,170	365.86	47,729,200	10 (参考) 244.19ha	23,550,800
	森林整備 の実施		420	—	—	31 (参考) 400.44ha	189,668,570
	事務費				327,888		
					78,081,088		220,790,170

※1全体(5力年)計画は森林整備面積

(参考:事業別集計)

		※1全体 (5力年) 計画(ha)	H26年度				
			計画 (ha)	実績 (ha)	事業費 (円)	繰越 (件数)	繰越額 (円)
条件不利地森林整備		3,500	970	976.71	53,809,600	32	161,564,000
			970	253.56			
			360	—			
水源林機能増進		500	150	409.92	17,787,600	9	44,334,000
			150	80.09			
			50	—			
松くい虫被害地の再生		200	50	173.59	6,156,000	4	14,892,170
			50	32.21			
			10	—			
事務費					327,888	—	—
合 計		4,200	1,170	1,560.22	78,081,088	45	220,790,170
			1,170	365.86			
			420	—			

※1全体(5力年)計画は森林整備面積

水源地域等の森林整備事業 【年度内完了一覧】

No	事業名	工種	担当事務所 (発注者)	施工箇所名	区分	実績 (円)	合計 (円)	調査面積 (ha)	調査面積 合計(ha)	協定 取得 面積 (ha)	取得 面積 合計 (ha)				
1	条件不利地 森林整備事業	区域調査	渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(外原ほか1)地内	完了	1,404,000	20,163,600	68.95	976.71	37.81	582.05				
2			西部環森	高崎市箕郷町(箕郷-1 森林整備区域)地内 外	完了	2,138,400		138.40		29.99					
3			西部環森	安中市松井田町(松井田-1 森林整備区域)地内 外	完了	3,002,400		184.55		23.69					
4			藤岡森林	藤岡市譲原(譲原森林整備区域ほか)地内	完了	3,132,000		105.20		98.11					
5			藤岡森林	上野村大字勝山(勝山森林整備区域ほか)地内	完了	453,600		21.84		21.84					
6			藤岡森林	神流町大字魚尾(伝田郷森林整備区域ほか)地内	完了	442,800		16.23		16.23					
7			富岡森林	下仁田町大字風口(風口笹沢森林整備区域ほか)地内	完了	270,000		8.03		8.03					
8			吾妻環森	中之条町大字五反田地内 外	完了	5,227,200		215.43		204.72					
9			利根環森	沼田市上川田町(岩根)地内	完了	1,166,400		53.37		53.37					
10			利根環森	片品村大字幡谷(長坂)地内	完了	151,200		6.83		6.83					
11			利根環森	沼田市利根町(水木ほか)地内	完了	518,400		18.68		10.04					
12			桐生森林	桐生市宮本町四丁目(村松沢森林整備区域ほか)地内	完了	1,328,400		76.86		45.92					
13			桐生森林	みどり市東町座間(小野山森林整備区域ほか)地内	完了	928,800		62.34		25.47					
14			実施計画 調査	渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(外原)地内	完了		1,123,200		32,346,000		5.11	253.56	—	0.00
15		西部環森		高崎市下室田町(下室田-1)ほか地内	完了	2,268,000	11.40	—							
16		西部環森		高崎市吉井町(吉井-3)地内	完了	918,000	6.51	—							
17		西部環森		安中市松井田町(松井田-2)地内	完了	626,400	2.37	—							
18		富岡森林		下仁田町大字風口(笹沢森林整備区域外)地内	完了	972,000	7.49	—							
19		吾妻環森		中之条町大字五反田ほか地内	完了	4,762,800	38.06	—							
20		吾妻環森		長野原町大字林ほか地内	完了	2,721,600	13.40	—							
21		吾妻環森		嬭恋村大字大前ほか地内	完了	2,624,400	19.34	—							
22		吾妻環森		東吾妻町大字岡崎ほか地内	完了	6,739,200	67.81	—							
23		利根環森		片品村大字幡谷(長坂)地内	完了	756,000	4.95	—							
24		利根環森		沼田市利根町(水木ほか)地内	完了	1,641,600	13.52	—							
25		利根環森		沼田市上川田町(岩根)地内	完了	3,132,000	38.13	—							
26		桐生森林		桐生市黒保根町上田沢(奥山森林整備区域)地内	完了	2,062,800	16.88	—							
27		桐生森林		みどり市東町座間(小野山森林整備区域)地内	完了	1,998,000	8.59	—							
28	水源林機能 増進事業	区域調査	渋川森林	渋川市赤城町三原田(樽ほか1)地内	完了	561,600	7,236,000	23.69	409.92	3.11	174.65				
29			西部環森	高崎市榛名山町(榛名山-1 森林整備区域)地内 外	完了	3,121,200		216.32		23.93					
30			西部環森	安中市松井田町(松井田-1 森林整備区域)地内	完了	183,600		5.51		0.90					
31			藤岡森林	上野村大字檜原(橋之沢森林整備区域)地内	完了	734,400		48.38		48.38					
32			藤岡森林	藤岡市坂原(ほか(大栃森林整備区域ほか)地内	完了	691,200		11.55		11.55					
33			富岡森林	富岡市妙義町諸戸(妙義町諸戸森林整備区域ほか)地内	完了	313,200		21.91		4.22					
34			富岡森林	南牧村大字千原(沢口森林整備区域)地内	完了	1,209,600		58.69		58.69					
35			利根環森	片品村大字越本(水口)地内	完了	162,000		10.25		10.25					
36			吾妻環森	中之条町大字生須地内 外	完了	259,200		13.62		13.62					
37			実施計画 調査	渋川森林	渋川市赤城町三原田(樽)地内	完了		172,800		10,551,600		0.29	80.09	—	0.00
38				西部環森	安中市松井田町(松井田-1)地内	完了		464,400				0.89		—	
39				藤岡森林	藤岡市坂原(大栃区域)地内	完了		1,296,000				10.96		—	
40				富岡森林	南牧村大字千原(沢口森林整備区域)地内	完了		5,724,000				46.86		—	
41				吾妻環森	中之条町大字生須地内	完了		1,436,400				9.68		—	
42	利根環森	片品村大字越本(水口)地内		完了	1,458,000	11.41	—								
43	渋川森林	前橋市金丸町(金丸)地内		完了	1,598,400	107.93	75.44								
44	区域調査	渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(軽沢ほか1)地内	完了	615,600	2,624,400	34.31	173.59	2.30	97.05					
45		藤岡森林	藤岡市上日野(細谷戸森林整備区域)地内	完了	97,200		4.51		4.51						
46		富岡森林	富岡市上丹生(大栃森林整備区域ほか)地内	完了	64,800		12.04		0.00						
47		利根環森	みなかみ町月夜野(八木野)地内	完了	248,400		14.80		14.80						
48		実施計画 調査	渋川森林	前橋市金丸町(金丸)地内	完了		1,620,000		3,531,600		18.10	32.21	—	0.00	
49			渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(軽沢)地内	完了		572,400				2.54		—		
50	利根環森	みなかみ町月夜野(八木野)地内	完了	1,339,200	11.57	—									
①合計						76,453,200	76,453,200	1,926.08	1,926.08	853.75	853.75				

部分完了分

No	事業名	工種	担当事務所 (発注者)	施工箇所名	区分	実績 (円)	合計 (円)	調査面積 (ha)	調査面積 合計(ha)	協定 取得 面積 (ha)	取得 面積 合計 (ha)
51	条件不利地 森林整備事業	実施計画 調査	藤岡森林	藤岡市譲原(譲原区域)地内	部分完了	1,300,000	1,300,000	52.64	53.64	—	—
②合計						1,300,000	1,300,000				

No	事業名	工種	担当事務所 (発注者)	施工箇所名	区分	実績 (円)	合計 (円)	備考			
52	事務費	—	林政課	備品等の購入	完了	327,888	327,888				
③合計						327,888	327,888				

水源地域等の森林整備事業 【繰越事業一覧】

No	事業名	工種	担当事務所 (発注者)	施工箇所名	繰越額 (円)	合計 (円)	調査面積 (ha)	整備面積 (ha)	完了 予定		
1	条件不利地 森林整備事業	区域調査	西部環森	高崎市吉井町(吉井-1 森林整備区域)地内 外	2,754,000	5,950,800	132.38	—	H27.5		
2			桐生森林	桐生市梅田町四丁目(高戸森林整備区域ほか)地内	1,408,500		70.01	—	H27.8		
3			桐生森林	みどり市東町座間(三境森林整備区域ほか)地内	1,788,300		63.37	—	H27.7		
4		実施計画 調査	渋川森林	渋川市上白井(上白井上)地内	1,620,000	19,025,600	17.00	—	H27.5		
5			西部環森	高崎市吉井町(吉井-1)外地内	2,289,600		10.91	—	H27.5		
6			西部環森	安中市松井田町(松井田-1)外地内	2,764,800		17.08	—	H27.4		
7			藤岡森林	藤岡市譲原(譲原区域)地内	3,171,200		46.69	—	H27.4		
8			藤岡森林	神流町大字魚尾(伝田郷区域)地内	1,576,800		15.99	—	H27.4		
9			藤岡森林	上野村大字新羽(新羽区域・勝山区域)地内 外	2,678,400		30.54	—	H27.4		
10			桐生森林	桐生市宮本町四丁目(村松沢森林整備区域)地内	3,412,800		36.98	—	H27.6		
11			桐生森林	みどり市大間々町浅原(高戸森林整備区域)地内	1,512,000		13.30	—	H27.6		
12			森林整備	渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(外原)地内		1,674,000	136,587,600	—	3.06	H27.6
13				西部環森	高崎市下室田町(下室田-2)地内		3,294,000		—	8.74	H27.6
14				西部環森	高崎市吉井町(吉井-3)地内		2,916,000		—	6.51	H27.6
15		西部環森		安中市松井田町(松井田-2)地内	853,200	—	2.37		H27.6		
16		藤岡森林		藤岡市譲原(譲原区域)地内	16,578,000	—	35.00		H27.9		
17		藤岡森林		神流町大字魚尾(伝田郷区域)地内	5,119,200	—	9.13		H27.7		
18		藤岡森林		上野村大字新羽(新羽区域・勝山区域)地内 外	10,692,000	—	15.96		H27.8		
19		富岡森林		下仁田町大字風口(笹沢)地内 外	3,726,000	—	7.49		H27.6		
20		吾妻環森		中之条町大字五反田地内	5,140,800	—	9.46		H27.4		
21		吾妻環森		長野原町大字林ほか地内	1,717,200	—	3.52		H27.6		
22		吾妻環森		嬭恋村大字大前地内	3,963,600	—	7.39		H27.7		
23		吾妻環森		東吾妻町大字岡崎ほか地内	13,824,000	—	21.49		H27.9		
24		吾妻環森		中之条町大字平ほか地内	4,698,000	—	30.68		H27.7		
25		吾妻環森		嬭恋村大字大前2 ほか地内	2,948,400	—	11.95		H27.7		
26		利根環森		沼田市利根町(水木ほか)地内	6,912,000	—	32.21		H27.6		
27		利根環森		片品村大字幡谷(長坂)地内	2,376,000	—	4.95		H27.6		
28		利根環森		沼田市上川田町(岩根)地内	11,102,400	—	10.00		H28.2		
29		桐生森林		みどり市東町座間(小野山森林整備区域)地内	5,605,200	—	8.59		H27.6		
30		桐生森林		桐生市黒保根町上田沢(奥山森林整備区域)地内	6,825,600	—	16.88		H27.6		
31		桐生森林		みどり市大間々町浅原(高戸森林整備区域)地内	5,238,000	—	13.30		H27.10		
32		桐生森林	桐生市宮本町四丁目(村松沢森林整備区域)地内	21,384,000	—	36.98	H27.12				
33	水源林機能 増進事業	実施計画 調査	渋川森林	渋川市赤城町北赤城山(北赤城)地内	831,600	5,097,600	2.79	—	H27.5		
34			藤岡森林	上野村大字楢原(橋之沢区域)地内	4,266,000		48.4	—	H27.4		
35		森林整備	渋川森林	渋川市赤城町三原田(樽)地内	280,800	39,236,400	—	0.29	H27.5		
36			西部環森	安中市松井田町(松井田-1)地内	280,800		—	0.89	H27.6		
37			藤岡森林	藤岡市坂原(大栃区域)地内	4,255,200		—	10.38	H27.7		
38			藤岡森林	上野村大字楢原(橋之沢区域)地内	6,307,200		—	14.14	H27.7		
39			富岡森林	南牧村大字千原(沢口)地内	16,740,000		—	46.47	H27.9		
40			吾妻環森	中之条町大字生須地内	8,024,400		—	9.65	H27.4		
41			利根環森	片品村大字越本(水口)地内	3,348,000		—	11.41	H27.6		
42	松くい虫被害地 の再生事業	実施計画 調査	藤岡森林	藤岡市上日野(細谷戸区域)地内	1,047,600	1,047,600	4.51	—	H27.4		
43			渋川森林	前橋市富士見町赤城山(金丸)地内	7,678,800		—	7.51	H27.6		
44		森林整備	渋川森林	渋川市赤城町溝呂木(軽沢)地内	3,153,600	13,844,570	—	2.54	H27.6		
45			利根環森	みなかみ町月夜野(八木野)地内	3,012,170		—	1.50	H27.11		
合計					220,790,170	220,790,170	区域 265.76 実施計画 244.19	400.44			

# ● 森林ボランティア活動・森林環境教育の推進関係

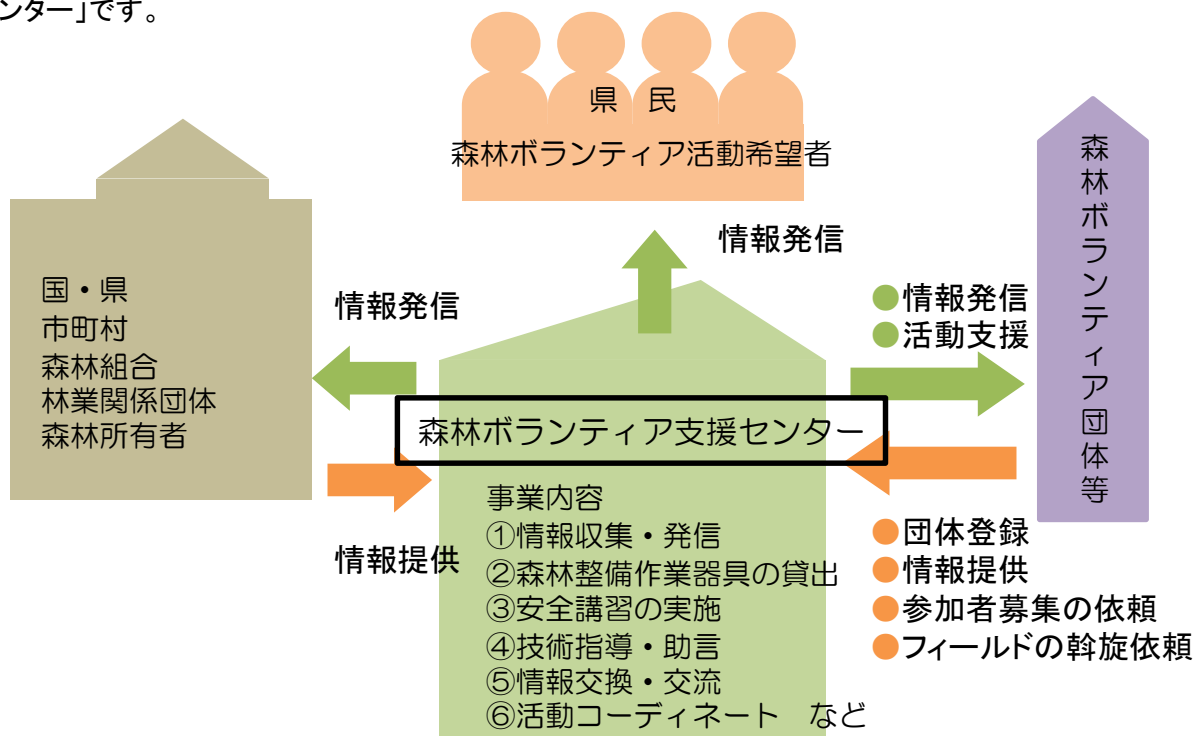
## ○ 森林ボランティア活動の推進

### 森林ボランティア支援センター

○森林は、木材を生産し災害を防ぎ清らかな水を貯えるなど多くの働きを持っていますが、林業収益性の悪化、林業従事者の不足・高齢化等により森林整備が十分に行き届きません。

○今、自ら積極的に森林整備等の活動をボランティアとして行う個人・団体・企業が増えており、その活動は、私たちの暮らしのためにも、また、地球温暖化防止のためにも、非常に重要です。

○この森林ボランティアの活動を推進していくために、ボランティア情報の収集と発信、指導や森林整備作業器具の貸出など、一体的なサポートを行う拠点が、「群馬県森林ボランティア支援センター」です。



○渋川市伊香保町伊香保637(群馬県憩の森 森林学習センター内)

Tel 0279-72-3220 Fax 0279-72-3045 ryokukaka@pref.gunma.lg.jp

「モリノワ」 URL : <http://morinowa.pref.gunma.jp>

○森林ボランティア支援センターホームページ「モリノワ」を開設し、森林ボランティア活動に必要な様々な情報を掲載しています。



## ○ 森林環境教育の推進

○森林環境教育を推進するための緑のインタープリターを養成するためのカリキュラムを決定しました。

○緑のインタープリターとは、森林や緑づくりに関する広範な知識・技術を有する指導者です。  
学校や地域で、自然観察会や林業体験、ネイチャーゲームなどの森林環境教育事業に多面的に活動しています。

○決定したカリキュラムは次のとおりです。

- ・指導経験者向けの経験者研修カリキュラム
- ・新たな指導者を養成するための基礎研修カリキュラム

### 経験者研修カリキュラム

経験者研修	講座	内容	学習形態
第1回	開講式・オリエンテーション	森林環境教育、緑のインタープリターに関する基礎知識	座学
	危険予知	危険予知の基礎(気象知識を含む)	
	コミュニケーション基礎	コミュニケーションの基礎知識習得、効果的なコミュニケーションの取り方	実習
インタープリテーション基礎	効果的な解説の仕方や技術などのテクニックを学ぶ。年代別の説明技術を習得。自然体験活動基礎		
第2回	インタープリテーション実習	基礎で学んだ知識を生かして、講師と参加者の役割を交代しながらインタープリターと自然体験活動の実習を行う。	実習
第3回	児童・生徒理解	児童・生徒の発達と年代ごとの特徴、発達段階を踏まえた接し方の工夫	座学
	学校教育に関する基礎	学習指導要領	座学
	体験学習法	主体的な学び方とそのきかけづくり	
第4回	プログラム作成基礎	プログラム作りの基礎、企画の立て方、6W2H、運営体制の作り方、予算計画と管理、企画実施のための流れ	座学
	プログラム作成実習	森林環境教育プログラム作成、発表と講師・参加者による評価	実習

### 基礎研修カリキュラム

基礎研修	講座	内容	学習形態
第1回	開講式・オリエンテーション	森林環境教育、緑のインタープリターに関する基礎知識	座学
	コミュニケーション基礎	コミュニケーションの基礎知識習得、効果的なコミュニケーションの取り方	
	インタープリテーション基礎	効果的な解説の仕方や技術などのテクニックを学ぶ。年代別の説明技術を習得。自然体験活動基礎	座学・実習
第2回	森林生態系	自然環境と生態系の関係について、生物多様性に関する基礎知識、森林の機能	座学
	自然観察(春)	自然観察(春)	実習
第3回	インタープリテーション実習	基礎で学んだ知識を生かして、講師と参加者の役割を交代しながらインタープリターと自然体験活動の実習を行う。	実習
第4回	樹木に関する基礎	樹木生育の成り立ち(分類、特性、光合成と呼吸、生育条件)について	座学
	危険予知	危険予知(気象知識を含む)、救急救命	実習
第5回	森林内の動物に関する基礎	昆虫、水生生物、は虫類、ほ乳類、鳥類の種類と生態	座学
		自然観察(夏)	実習
第6・7回	群馬の森林	群馬の森林を学ぶ。	現地研修
第8回	児童・生徒理解	児童・生徒の発達と年代ごとの特徴、発達段階を踏まえた接し方の工夫	座学
	学校教育に関する基礎	学習指導要領	
	体験学習法	主体的な学び方とそのきかけづくり	
第9回	プログラム作成基礎	プログラム作りの基礎、企画の立て方、6W2H、運営体制の作り方、予算計画と管理、企画実施のための流れ	座学
	プログラム作成実習	森林環境教育プログラム作成、発表と講師・参加者による評価	実習
第10回	土壌に関する基礎	物質循環、土壌の種類・成分・養分、土作り、樹木と土壌の関係	座学・実習
	きのこの仕組み、自然観察(秋)	野生きのこの生態、食用キノコの概要、食物連鎖に関する基礎、自然観察(秋)	座学・実習
第11回	講師実習	講師実習	実習
第12回	樹木の病害虫獣に関する基礎	ナラ枯れやマツ枯れ、獣害などの現状と原因	座学
	環境問題に関する基礎	環境問題(地球温暖化とその影響)に関する基礎知識	
	自然観察	自然観察実習	実習
第13回	林業に関する基礎	日本の林業の現状と課題、外国における林業の実際	座学
	林業実習・閉講式	チェンソーによる間伐の見学、手鋸による間伐体験、下刈体験	実習

○作成したカリキュラムにより緑のインタープリター養成講座(経験者向け)を実施しました。

- ・平成26年度認定・登録者数:29名

● 市町村提案型事業関係

平成26年度 市町村提案型事業 市町村別 一覧

○平成26年度 市町村別の採択状況及び実施状況は次のとおりです。

	市町村名	採択						実施状況					
		第1次募集		第2次募集		合計		実績(完了)		繰越		廃止※	
		事業数	補助金額	事業数	補助金額	事業数	補助金額	事業数	補助金額	事業数	補助金額	事業数	補助金額
1	前橋市	5	1,591,600	2	109,600	7	1,701,200	5	918,000			2	776,000
2	高崎市	28	6,618,400	3	40,160,000	31	46,778,400	9	6,215,879	2	36,100,000	20	1,431,200
3	桐生市			1	500,000	1	500,000	1	493,646				
4	伊勢崎市	4	671,000			4	671,000	4	668,978				
5	太田市	1	1,296,000	1	3,499,000	2	4,795,000	2	5,123,000				
6	沼田市	4	6,626,000	3	3,414,000	7	10,040,000	3	5,456,000	4	4,193,000		
7	館林市			2	560,000	2	560,000	2	562,000				
8	渋川市	1	1,012,500	1	240,400	2	1,252,900	2	1,240,200				
9	藤岡市			3	2,367,000	3	2,367,000	3	2,077,000				
10	富岡市	2	7,100,000	2	8,100,000	4	15,200,000	2	4,086,000	2	5,896,800		
11	安中市			9	6,830,000	9	6,830,000	8	5,537,000	1	350,000		
12	みどり市			1	350,000	1	350,000	1	350,000				
13	榛東村					0	0						
14	吉岡町					0	0						
15	上野村	2	3,888,000	1	900,000	3	4,788,000	3	2,050,955				
16	神流町			1	792,000	1	792,000	1	820,000				
17	下仁田町			6	10,335,000	6	10,335,000			6	10,335,000		
18	南牧村			2	900,000	2	900,000	1	600,000			1	300,000
19	甘楽町	3	5,175,000	1	860,000	4	6,035,000	4	6,027,885				
20	中之条町	1	581,400	1	1,277,500	2	1,858,900	2	1,458,400				
21	長野原町					0	0						
22	嬭恋村	2	2,840,000	3	2,720,000	5	5,560,000	4	4,854,063			1	500,000
23	草津町					0	0						
24	高山村	1	1,260,000	1	1,566,000	2	2,826,000	2	2,821,000				
25	東吾妻町			1	350,000	1	350,000	1	270,000				
26	片品村	2	1,600,000	1	3,050,000	3	4,650,000	3	4,051,060				
27	川場村	4	12,761,100			4	12,761,100	4	12,755,908				
28	昭和村	2	2,880,000	1	1,300,000	3	4,180,000	3	3,744,000				
29	みなかみ町	2	13,800,000	1	19,300,000	3	33,100,000	1	232,000	2	32,800,000		
30	玉村町					0	0						
31	板倉町	1	300,000			1	300,000	1	300,000				
32	明和町	1	1,080,000			1	1,080,000	1	1,058,400				
33	千代田町			1	185,000	1	185,000	1	137,000				
34	大泉町					0	0						
35	邑楽町	1	300,000	1	500,000	2	800,000	2	798,000				
	県計	67	71,381,000	50	110,165,500	117	181,546,500	76	74,706,374	17	89,674,800	24	3,007,200

※「廃止」とは、採択された市町村提案型事業について、各事業実施主体が事業そのものの執行を取りやめること。



市町村提案型事業の事業内容 (採択要件、補助対象経費など)

○市町村提案型事業の事業内容は次のとおりです。(ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金交付要綱別表1抜粋)

事業区分	細区分	経費の内訳	補助率等	採択要件等		補助対象経費	重要な変更	
				国及び市町村	県			
荒廃した里山・平地林の整備	整備	間接補助事業者が実施する会議開催、刈払い、伐倒(伐竹)、玉切り、集積、積込み、運搬等に対する補助に要する経費	森林はha当たり上限80千円 竹林はha当たり上限700千円	同一地につき1回とする。	市町村と土地権利者、事業実施者の3者により事業実施及び転用等の権利制限(10年間)に関する協定を締結すること。	需用費、役員費、委託及び借借費用、工事請負料、工事項目費、備品購入費、補助金	(1)区分ごとの補助対象経費の50%を超える増減 (2)区分内の事業箇所の新設・変更・廃止 (3)区分相互間における30%を超える経費の配分	
	苗木購入	間接補助事業者が実施する苗木等の購入に対する補助に要する経費	ha当たり上限300千円	対象は苗木の種類、苗木等とし、本事業の整備箇所に植栽すること。	対象は苗木の種類、苗木等とし、本事業の整備箇所に植栽すること。			
	管理	間接補助事業者が実施する会議開催、刈払い、集積、積込み、運搬等に対する補助に要する経費	ha当たり上限80千円	助成は、本事業の実施期間内かつ最長5年とする。				
	困難地整備支援	刈払い、伐倒(伐竹)、玉切り、集積、積込み、運搬等に要する経費	森林はha当たり上限500千円(ただし、全伐する場合、ha当たり上限1,900千円とする) 竹林はha当たり上限2,700千円 特殊伐採は補助率1/2以内(ただし、「ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業審査会設置運営要綱」に規定する「ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業審査会」において承認を得た額とし、上限2,000千円とする)	同一地につき1回とし、人家・道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやすい危険箇所、立竹密度が高く重度の負担がある箇所のうち、住民等では整備が困難である箇所を市町村が整備するものとする。				
真重な自然環境の保護・保全	刈払機、粉砕機の購入	刈払機、粉砕機の購入に要する経費	補助率3/4以内 (ただし、刈払い機は1台当たり上限0千円、粉砕機は1台当たり上限800千円とする)	市町村が刈払機、粉砕機を購入し、保守管理し、貸与する場合は対象とする。	市町村が刈払機、粉砕機を購入し、保守管理し、貸与する場合は対象とする。			
	活動支援	(1)希少動植物の生息環境の保護・保全及び地域住民等への啓発活動に要する経費 (2)間接補助事業者が実施する希少動植物の生息環境の保護・保全及び地域住民等への啓発活動に対する補助に要する経費	1事業当たり上限500千円 (ただし、継続して実施する場合、2年以内は1事業当たり上限550千円とする)	(1)群馬県の絶滅のおそれのある野生動物(2012改訂版)で野生絶滅及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種の生息環境の保護・保全活動を対象とする。 (2)市町村とNPO・ボランティア団体等の連携事業の場合は、土地権利者を含めた3者協定を締結することとする。	(1)群馬県の絶滅のおそれのある野生動物(2012改訂版)で野生絶滅及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種の生息環境の保護・保全活動を対象とする。 (2)市町村とNPO・ボランティア団体等の連携事業の場合は、土地権利者を含めた3者協定を締結することとする。	賃金、報償費、旅費、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、補助金		
	付帯施設の整備	上記の活動支援に必要と認められる施設整備に要する経費	補助率1/2以内 (ただし、上限2,000千円とする)	「活動支援」の対象事業のうち、施設整備が必要と認められるものを対象とし、同一事業につき1回とする。				
森林環境教育・普及啓発	森林環境教育	(1)児童生徒や県民を対象とした森林環境教育及び森林体験活動等に要する経費 (2)間接補助事業者が実施する児童生徒や県民を対象とした森林環境教育及び森林体験活動に対する補助に要する経費	上限2,000千円 (ただし、学校、教育関係団体及びNPO・ボランティア団体等に間接補助する場合は1団体当たり上限300千円とする)	助成は、本事業の実施期間内かつ最長5年とする。	助成は、本事業の実施期間内かつ最長5年とする。	報償費、旅費、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、補助金		
	普及啓発	(1)森林の機能や重要性に係る普及啓発に要する経費 (2)間接補助事業者が実施する森林の機能や重要性に係る普及啓発に対する補助に要する経費	補助率1/2以内 (ただし、上限10,000千円とする)	次の要件を満たす森林を対象とする。 ①森林内に地域の重要な水源地が存在すること。 ②快通環境形成機能や保健休養機能の持続的な発揮が期待できること。 ③市町村森林整備計画の「水源涵養機能維持増進森林」に区分されているか又は区分されること。 ④県と森林管理及び転用禁止を定めた20年間の協定を締結すること。	次の要件を満たす森林を対象とする。 ①森林内に地域の重要な水源地が存在すること。 ②快通環境形成機能や保健休養機能の持続的な発揮が期待できること。 ③市町村森林整備計画の「水源涵養機能維持増進森林」に区分されているか又は区分されること。 ④県と森林管理及び転用禁止を定めた20年間の協定を締結すること。			
森林の公有林化	水源地域森林の公有林化	水源地域の森林の購入に要する経費				公有財産購入費		
	平地林の公有林化	平地林又は平地林を造成しようとする用地の購入に要する経費						
独自提案事業		ぐんま緑の県民税制度の目標を達成するための独自提案事業に要する経費	補助率1/2以内		(1)ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。 (2)管理運営的経費、既存施設の維持修繕に充てるものではないこと。			

## 市町村提案型事業 実施報告書

- ・平成26年度に採択した117事業のうち年度内に完了した76事業を対象として、事業実施者から提出される実績報告に基づき、事業の細区分毎に取りまとめを実施し、県による事業の実施状況について評価を行いました。
- ・また、採択した事業のうち17事業(89,675千円)を繰越事業として実施していません。

● 荒廃した里山・平地林の整備		
実績：49,897千円	46事業(84事業採択)	
繰越：89,675千円	17事業	
・困難地整備支援【実施報告】	実績：20,628千円	・・・17
・困難地整備支援【事業一覧】		・・・19
・整備【実施報告】	実績：3,426千円	・・・21
・整備【事業一覧】		・・・23
・管理【実施報告】	実績：275千円	・・・24
・管理【事業一覧】		・・・26
・苗木購入【実施報告】	実績：772千円	・・・28
・苗木購入【事業一覧】		・・・30
・刈払機、粉碎機の購入【実施報告】	実績：24,774千円	・・・31
・刈払機、粉碎機の購入【事業一覧】		・・・33
● 貴重な自然環境の保護・保全		
実績：2,022千円	7事業(7事業採択)	
・【実施報告】		・・・34
・【事業一覧】		・・・36
● 森林環境教育・普及啓発		
実績：4,123千円	15事業(18事業採択)	
・【実施報告】		・・・37
・【事業一覧】		・・・39
● 森林の公有林化		
実績：14,321千円	3事業(3事業採択)	
・【実施報告】		・・・40
・【事業一覧】		・・・42
● 独自提案事業		
実績：4,344千円	5事業(5事業採択)	
・高崎市自然歩道周辺整備事業(高崎市)		・・・43
・里山元気再生事業(高崎市)		・・・44
・竹林整備事業(洪川市)		・・・45
・連石山「石切り場」周辺整備事業(甘楽町)		・・・46
・大黒地区森林整備事業(邑楽町)		・・・47
・【事業一覧】		・・・48

# 荒廃した里山・平地林の整備（困難地整備）実施報告

## 【◆事業概要◆】

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	困難地整備支援
補助率	森林はha当たり上限500千円(ただし、全伐する場合、ha当たり上限1,500千円とする) 竹林はha当たり上限2,700千円 特殊伐採は補助率1/2以内(ただし、「ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業審査会設置運営要領」に規定する「ぐんま緑の県民基金市町村提案型審査会」において承認を得た額とし、上限2,000千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地域住民等では整備が困難である荒廃した里山・平地林(竹林を含む)について、市町村が整備を実施。次年度以降は、地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき継続的に維持管理を実施する。

## 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	22	8	14
採択箇所数	31	10	21
事業費(円)	134,881,149	41,631,149	93,250,000
県民基金(円)	113,978,000	34,496,000	79,482,000

## 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	2	—	2
廃止等の箇所数	2	—	2
事業費(円)	1,000,000	—	1,000,000
県民基金(円)	800,000	—	800,000
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

## 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	13	6	7
実施箇所数	16	8	8
《決算額》			
事業費(円)	28,412,100	19,437,840	8,974,260
県民基金(円)	20,628,000	14,398,000	6,230,000

## 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	7	2	5
繰越箇所数	13	2	11
《繰越額》			
事業費(円)	85,627,800	18,360,000	67,267,800
県民基金(円)	85,627,800	18,360,000	67,267,800

## 【平成26年度の実績】

20,628千円

- ・ 整備面積 森林 11.64ha、竹林 5.74ha（13市町村 16箇所）
- ・ 参考(繰越面積 森林25.87ha、竹林24.57ha※繰越承認時点)

## 【成果】

- ・ 市町村が森林(竹林)整備することにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の保全がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の改善が図られた。
- ・ 困難地を市町村が優先的に整備を実施することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

## 【課題・方向性】

- ・ 地域が荒廃した里山・平地林を維持管理していくためには、地域住民の維持管理の負担感を軽減し、継続的な管理意欲を高めることが重要であることから、地元市町村と協力しながら地域の取組をフォローする必要がある。
- ・ 今年度については、繰越が多くなったため、市町村による早期の事業着手ができるよう配慮する必要がある。

## 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

## 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 竹林の整備によりイノシシの潜伏場所が解消され、イノシシの出没や農作物の被害が減った。
- ・ 子供達の通学路周辺の竹林や藪が整備され、安心して通学できる環境が整った。
- ・ 公共事業の対象にならないような地域に点在する規模の小さい荒廃地を、地域の力で再生するためには有効な制度である。
- ・ 荒廃した竹林の土地所有者がわからず、地域の協力を得るのが困難であった。
- ・ 過疎高齢化が進む地域では、町が整備した後の管理体制づくりが非常に困難であった。

事業名	市町村提案型事業		
事業実施主体	太田市	市町村名	太田市
事業成果	竹林の全伐を0.62ha実施。イノシシの潜伏場所が解消され、農作物等の被害が減少した。		
整備面積	0.62ha	事業費(補助金)	5,540,400円 (1,674,000円)



事業名	青梨地区紅葉街道景観整備作業		
事業実施主体	神流町	市町村名	神流町
事業成果	道路脇の森林を伐採することにより、生活道路の日当たり・見通しが改善され、地域住民の安全・安心な生活環境が改善された。		
整備面積	0.59ha	事業費(補助金)	3,357,000円 (820,000円)



荒廃した里山・平地林の整備【困難地整備支援】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		実績				繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)	区分	事業費 (円)	県補助金 (円)	森林整備 面積(ha)	竹林整備 面積(ha)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	
1	太田市	竹林	市町村提案型事業	太田市	野生鳥獣対策を目的とした市が実施する放 置竹林整備	7,616,149	1,296,000	完了	5,540,400	1,674,000	0.62					事例紹介
1	沼田市	竹林	追貝地区竹林整備	沼田市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する 竹林整備	2,745,000	2,430,000	完了	2,980,800	2,980,000	1.24					
1	沼田市	森林	追貝地区森林整備	沼田市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する 森林整備	2,270,000	2,270,000	完了	1,728,000	1,728,000	4.79					
1	富岡市	竹林	富岡市里山再生事業	富岡市	野生鳥獣対策と通学の安全確保のための 市による竹林整備	5,000,000	5,000,000	繰越				4,860,000	4,860,000			繰越 竹2,00ha
1	上野村	森林	上野村里山景観整備事業	上野村	里山景観美化等を目的とした市が実施する 森林整備	3,500,000	3,000,000	完了	1,898,640	1,590,000	3.18					
1	甘栗町	竹林	紅葉山周辺竹林整備	甘栗町	地域住民の安全と景観形成を目的とした町 による竹林整備	2,700,000	2,700,000	完了	2,700,000	2,700,000	1.00					
1	碓氷村	竹林	三原区竹林整備	碓氷村	野生鳥獣対策等を目的とした竹林整備	2,700,000	2,700,000	完了	3,564,000	2,700,000	1.00					
1	片品村	竹林	竹林整備事業	片品村	地域の安全・安心な生活環境づくりを目的と した竹林整備	750,000	750,000	完了	150,000	150,000	0.06					
1	片品村	森林	里山整備事業	片品村	地域の安全・安心な生活環境づくりを目的と した森林整備	850,000	850,000	完了	876,000	876,000	1.83					
1	みなかみ町	竹林	みなかみ町竹林整備事業	みなかみ町	野生鳥獣対策等を目的とした竹林整備	13,500,000	13,500,000	繰越				13,500,000	13,500,000			繰越 竹5,00ha
2	高崎市	竹林	竹林整備事業	高崎市	市内各所の道路沿線や人家近く等で市が実 施する竹林整備	35,100,000	35,100,000	繰越				35,100,000	35,100,000			繰越 竹13,00ha
2	高崎市	森林	里山林整備事業	高崎市	倉洲・樺各地区で市が実施する荒廃森林の 整備	1,000,000	1,000,000	繰越				1,000,000	1,000,000			繰越 森0.70ha
2	沼田市	竹林、森林	佐山地区竹林、森林整備事業	沼田市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する 竹林、森林整備	509,000	509,000	繰越				496,000	496,000			繰越 森0.10ha 竹0.17ha
2	富岡市	竹林	富岡市里山再生事業	富岡市	野生鳥獣対策と通学路の安全確保のため の市が実施する竹林整備	5,400,000	5,400,000	繰越				1,036,800	1,036,800			繰越 竹0.40ha
2	安中市	竹林	安中市竹林整備	安中市	野生鳥獣対策等を目的とした市が実施する 竹林整備	450,000	450,000	完了	288,000	288,000	0.17					
2	安中市	竹林	松井田町五科臼井小学校 フール直近の竹林整備事業	安中市	児童の安全確保のための市が実施する竹 林整備	1,080,000	1,080,000	完了	1,080,000	1,080,000	0.40					
2	上野村	森林	上野村里山景観整備事業	上野村	野生鳥獣対策と景観美化を目的とした村が 実施する森林整備	1,000,000	900,000	完了	247,860	175,000	0.35					
2	神流町	竹林、森林	青梨地区紅葉街道 景観整備作業	神流町	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等 を目的とした町が実施する竹林、森林整備	3,400,000	792,000	完了	3,357,000	820,000	0.10					事例紹介

荒廃した里山・平地林の整備【困難地整備支援】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績			繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	
2	下仁田町	森林	産業遺産と自然環境との共生を体感できる森づくり	下仁田町	荒船六周辺の景観美化と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	2,365,000	1,885,000	繰越			1,885,000	1,885,000				繰越 森3.77ha
2	下仁田町	森林	大桑原森林整備	下仁田町	道路沿線対策と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	6,420,000	2,680,000	繰越			2,680,000	2,680,000				繰越 森1.20ha
2	下仁田町	森林	風口森林整備	下仁田町	道路沿線対策と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	800,000	300,000	繰越			300,000	300,000				繰越 森0.20ha
2	下仁田町	森林	馬山農免森林整備	下仁田町	道路沿線対策と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	4,000,000	1,840,000	繰越			1,840,000	1,840,000				繰越 森1.00ha
2	下仁田町	森林	上蒔田森林整備	下仁田町	道路沿線対策と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	6,710,000	3,330,000	繰越			3,330,000	3,330,000				繰越 森1.70ha
2	下仁田町	森林	土橋森林整備	下仁田町	道路沿線対策と野生鳥獣対策を目的とした町が実施する森林整備	800,000	300,000	繰越			300,000	300,000				繰越 森0.20ha
2	南牧村	森林	六車地区林地荒廃対策 整備支援事業	南牧村	野生鳥獣対策と居住地沿線対策を目的とした町が実施する森林整備	700,000	600,000	完了	0.40	600,000						
2	南牧村	森林	羽沢地区林地荒廃対策 整備支援事業	南牧村	野生鳥獣対策と居住地沿線対策を目的とした町が実施する森林整備	300,000	300,000	廃止					300,000	300,000	廃止	
2	嬬恋村	森林	嬬恋村森林整備促進事業	嬬恋村	野生鳥獣対策と道路安全対策を目的とした村が実施する森林整備	700,000	500,000	廃止					700,000	500,000	廃止	
2	高山村	竹林	高山村大字 原高地内竹林整備	高山村	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等を目的とした村が実施する竹林整備	1,566,000	1,566,000	完了		1,701,000	0.63					
2	東吾妻町	竹林	東吾妻町大字 原町内竹林整備	東吾妻町	道路通行時の視界確保と野生鳥獣対策等を目的とした村が実施する竹林整備	350,000	350,000	完了		270,000	0.12					
2	昭和村	竹林、森林	昭和村森林整備事業	昭和村	野生鳥獣対策等を目的とした村が実施する竹林・森林整備	1,300,000	1,300,000	完了	0.60	1,296,000						
2	みなかみ町	竹林、森林	みなかみ町 里山山林整備事業	みなかみ町	野生鳥獣対策と道路安全対策を目的とした町が実施する竹林・森林整備	19,300,000	19,300,000	繰越			19,300,000	19,300,000				繰越 森17.00ha 竹4.00ha
	合計					134,881,149	113,978,000		11.64	20,628,000	5.74	85,627,800	85,627,800	1,000,000	800,000	

# 荒廃した里山・平地林の整備（整備）実施報告

## 【◆事業概要◆】

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	整備
補助率	森林はhaあたり上限280千円 竹林はhaあたり上限700千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	荒廃した里山・平地林(竹林を含む)について、地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき整備を実施。次年度以降についても継続的に管理を実施する。

## 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	9	6	3
採択箇所数	17	8	9
事業費(円)	8,465,000	4,119,600	4,345,400
県民基金(円)	8,465,000	4,119,600	4,345,400

## 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	2	2	—
廃止等の箇所数	2	2	—
廃止等の事業費	756,000	756,000	—
うち県民基金	756,000	756,000	—
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

## 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	7	5	2
実施箇所数	11	5	6
《決算額》			
事業費(円)	3,803,584	2,721,893	1,081,691
県民基金(円)	3,425,850	2,401,150	1,024,700

## 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数		1	2
繰越箇所数	4	1	3
《繰越額》			
事業費	4,047,000	792,000	3,255,000
うち県民基金	4,047,000	792,000	3,255,000

## 【平成26年度の実績】

3,426千円

- ・ 整備面積 森林 7.52ha、竹林 2.01ha（7市町村 11箇所 自治会6 NPO法人等5）
- ・ 参考(繰越面積 森林 2.83ha、竹林 4.65ha※繰越承認時点)

## 【成果】

- ・ 地域住民が主体的に森林(竹林)整備することにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の保全がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の改善が図られた。
- ・ 地域住民が自らの地域を整備を実施することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

## 【課題・方向性】

- ・ 地域が荒廃した里山・平地林を継続的に維持管理していくためには、地域住民の維持管理の負担感を軽減し、継続的な管理意欲を高めることが重要であることから、地元市町村と協力しながら地域の取組をフォローする必要がある。
- ・ ぐんま緑の県民税事業の事業活用メリットを積極的にPRし、地域の合意形成や協力体制を円滑に図る必要がある。

## 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

## 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 地域の課題であった道路沿線の竹林が解消され、日常生活における安心・安全が確保された。
- ・ 地域の山林がきれいになり、野生動物で出沒しなくなった。
- ・ 地域のボランティアのパワーを活用し、荒廃した里山整備を行政と協働して行うためには必要な取組である。
- ・ 林家の後継者の大部分がサラリーマンである中、今回の事業をきっかけとして荒廃した山林の現実を直視し、少しずつではあるが整備を進めることができた。
- ・ 地域の課題であった荒廃した竹林の所有者が不明であり、所有者の特定や協定の締結などに大変労力がかかった。
- ・ 自治会等が事業を実施する場合、事務手続き上の負担が多かったため、提出書類などの手続きを簡素化してほしい。

事業名	緑で包む里山整備事業		
事業実施主体	NPO法人渋川広域ものづくり協議会	市町村名	渋川市
事業成果	小野池公園内歩道及び隣接森林内の整備により、今後観光客などの増加が期待できる。		
整備面積	1.00ha	事業費(補助金)	227,702円 (227,700円)



事業名	中後閑西村地区 竹林整備事業		
事業実施主体	後閑の里山を守る会	市町村名	安中市
事業成果	後閑公民館周辺の荒廃竹林を整備することより、野生鳥獣被害の軽減とともに周辺住民の安心・安全な生活環境が確保された。		
整備面積	0.02ha	事業費(補助金)	65,563円 (14,000円)





荒廃した里山・平地林の整備【整備】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		実績			繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)		
1	前橋市	森林	松枯れ林地再生事業	NPO法人赤城自然塾	松枯れ地域の森林造成のための地帯えな ど準備作業	215,600	215,600	完了	216,550	215,000					
1	前橋市	森林	田口町自治会 橋山の整備	橋山(田口町) 願いの森愛護会	橋山の倒木・下枝伐採や下草刈り等の森林 整備	476,000	476,000	廃止					476,000	476,000	廃止
1	高崎市	森林	観音山山裾景観地整備事業	OCB会 (観音山山裾の山裾を育てる会)	観音山丘陵においての山裾の植栽活動	300,000	300,000	廃止					300,000	300,000	廃止
1	高崎市	森林	倉瀬ホタルの里周辺整備	倉瀬ホタルの会	ホタル生息地の周辺整備	200,000	200,000	完了	228,362	200,000					
1	沼田市	森林	発知新田町地区森林整備	発知新田町農事組合	野生鳥獣対策等を目的とした団体による荒 廃森林の整備	792,000	792,000	繰越			792,000	792,000			繰越 森2.83ha
1	嬭恋村	竹林	袋倉区竹林整備	袋倉区	野生鳥獣対策等を目的とした荒廃竹林の整 備	140,000	140,000	完了	131,750	131,750	0.20				
1	高山村	森林	たかやま高原牧場整備事業	ねこやなぎの会	里山景観美化等を目的とした森林整備	1,260,000	1,260,000	完了	1,120,000	1,120,000	4.00				
1	明和町	竹林	斗台オオオタカの森竹林整備	斗台オオオタカの森を楽しむ会	生活道路等に隣接した竹林の伐採及び植 栽	756,000	756,000	完了	1,046,921	756,000	1.08				
2	沼田市	竹林	沼須町竹林整備事業	沼須町区	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林整備	1,043,000	1,043,000	繰越				1,043,000	1,043,000		繰越 竹1.49ha
2	沼田市	竹林	上沼須町竹林整備事業	上沼須町区	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林整備	1,862,000	1,862,000	繰越				1,862,000	1,862,000		繰越 竹2.66ha
2	渋川市	森林	緑で包む里山整備事業	NPO法人 荒川広域ものづくり協議会	景観美化・利用等のための森林整備	240,400	240,400	完了	227,702	227,700	1.00				事例紹介
2	安中市	竹林	岩野谷地区竹林整備事業	岩野谷の里山環境 と暮らしを守る会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林整備	350,000	350,000	繰越				350,000	350,000		繰越 竹0.50ha
2	安中市	竹林、森林	森熊地区竹林整備事業	森熊林道の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林・森林整備	125,000	125,000	完了	127,294	125,000	0.03	0.17			
2	安中市	竹林、森林	中後関西村地区竹林整備事業	後関の里山を守る会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林・森林整備	65,000	65,000	完了	65,563	14,000	0.02				事例紹介
2	安中市	竹林	松井田町五料臼井小学校 通学路地区竹林整備事業	御所平・小竹地権者の会	通学路の安全確保のための団体が実施す る竹林整備	210,000	210,000	完了	210,000	210,000		0.30			
2	安中市	森林	松井田町五料御所平・雲の内 里山林整備事業	御所平・雲の内地区地権者の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る森林整備	280,000	280,000	完了	280,000	280,000	1.00				
2	安中市	竹林	上後関長源寺地区竹林整備事業	長源寺地区電圃の会	野生鳥獣対策等を目的とした団体が実施す る竹林整備	170,000	170,000	完了	171,132	168,000		0.24			
	合計					8,485,000	8,485,000		3,825,274	3,447,450	7.52	2.01	4,047,000	776,000	776,000

# 荒廃した里山・平地林の整備（管理）実施報告

## 【◆事業概要◆】

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	管理
補助率	haあり上限80千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき森林や竹林の維持管理を実施。次年度以降についても継続的に管理を実施する。

## 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	3	1
採択箇所数	22	20	2
事業費	528,000	418,400	109,600
うち県民基金	528,000	418,400	109,600

## 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	1	—
廃止等の箇所数	17	17	—
廃止等の事業費	251,200	251,200	—
うち県民基金	251,200	251,200	—
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

## 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	3	1
実施箇所数	5	3	2
《決算額》			
事業費	279,646	170,205	109,441
県民基金	275,000	166,000	109,000

## 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

## 【平成26年度の実績】

275千円

- ・ 管理面積 森林 3.22ha、竹林 0.88ha、森林・竹林 1.00ha  
(4市町村 5箇所 自治会4 NPO法人等1)

## 【成果】

- ・ 地域住民が主体的に森林(竹林)の維持管理を行うことにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の維持がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の維持が図られた。
- ・ 地域住民が地域の管理活動に参加することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

## 【課題・方向性】

- ・ 地域が荒廃した里山・平地林を継続的に維持管理していくためには、地域住民の維持管理の負担感を軽減し、継続的な管理意欲を高めることが重要であることから、地元市町村と協力しながら地域の取組をフォローする必要がある。

## 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

## 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ これまで地域が独自で行ってきた刈払いについて支援を受けることができ、円滑に作業を実施することができた。
- ・ 5年間(平成30年度まで)継続的に支援する制度は、地域の活動についても非常に助かる。
- ・ 広く県民に森づくりの大切さとそれに協力する意識を広めるためには必要。
- ・ 荒廃地では、たとえ森林整備後であっても根までは根絶されず、地元やボランティア等の能力だけでは継続的な管理は困難。

事業名	里山元気再生事業(管理)		
事業実施主体	箕郷町松之沢区	市町村名	高崎市
事業成果	地元自治会による刈払い等の実施により、野生鳥獣被害の軽減に繋がった。		
整備面積	0.83ha	事業費(補助金)	70,205円 (66,000円)



着工前



地域による取組状況



完成



事業名	富士見町漆窪自治会里山管理事業		
事業実施主体	富士見町漆窪自治会	市町村名	前橋市
事業成果	地元自治会による刈払い等の実施により、道路沿いの景観の保全とともに、野生鳥獣被害の軽減に繋がった。		
整備面積	0.05ha	事業費(補助金)	4,031円 (4,000円)



完成状況



地域による取組状況



荒廃した里山・平地林の整備【管理】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績		繰越		廃止		備考
					事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	倉洲町第1区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	9,600	9,600	廃止					9,600	9,600	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	倉洲町第2区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	17,600	17,600	廃止					17,600	17,600	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	倉洲町第5区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	12,800	12,800	廃止					12,800	12,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	倉洲町第6区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	11,200	11,200	廃止					11,200	11,200	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	箕郷町松之沢地区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	67,200	67,200	完了	70,205	66,000	0.83				事例紹介 竹林
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	箕郷町ト神地区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	12,000	12,000	廃止					12,000	12,000	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	中窪田3区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	28,800	28,800	廃止					28,800	28,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	十文字町1区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	10,400	10,400	廃止					10,400	10,400	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	高浜町東部区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	16,800	16,800	廃止					16,800	16,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	高浜板上区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	10,400	10,400	廃止					10,400	10,400	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	上窪田4区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	44,800	44,800	廃止					44,800	44,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	本郷奥原区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	12,800	12,800	廃止					12,800	12,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	上里見3区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	12,800	12,800	廃止					12,800	12,800	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	中窪田4区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	13,600	13,600	廃止					13,600	13,600	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	吉井町第13区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	9,600	9,600	廃止					9,600	9,600	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	吉井町第14区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	10,400	10,400	廃止					10,400	10,400	廃止
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	吉井町第28区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	8,000	8,000	廃止					8,000	8,000	廃止

荒廃した里山・平地林の整備【管理】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績		繰越		備考
					事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	里山元気再生事業(管理)	吉井町第12区	人家等周辺における竹林伐採地の刈払いなどの管理活動	9,600	9,600	廃止			9,600	9,600	廃止
1	伊勢崎市	八寸権現山整備事業	八寸の会	植栽前の下草刈り及び植栽後の管理等	20,000	20,000	完了	20,000	20,000			森林
1	昭和村	椋久保森林管理事業	椋久保北部区	通学路沿いの森林・竹林の整備	80,000	80,000	完了	80,000	80,000			森林・竹林
2	前橋市	富士県町漆産自治会 里山管理事業	富士見町漆産自治会	市がH24年度に整備し、その後地元で継続管理している箇所での下草刈り	4,000	4,000	完了	4,031	4,000			事例紹介 竹林
2	前橋市	富士県町皆沢自治会 憩いの森管理事業	富士見町皆沢自治会	自治会でH21年度に整備し、その後も自治会で継続管理している箇所での下草刈り	105,600	105,600	完了	105,410	105,000			森林
	合計				528,000	528,000		279,646	275,000	0	0	251,200

# 荒廃した里山・平地林の整備（苗木購入）実施報告

## 【◆事業概要◆】

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	苗木購入
補助率	haあたり上限300千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり実施する森林整備等に必要となる高木性の苗木の購入を支援

## 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	4	—
採択箇所数	4	4	—
事業費	1,094,000	1,094,000	—
うち県民基金	1,094,000	1,094,000	—

## 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	1	—
廃止等の箇所数	1	1	—
廃止等の事業費	300,000	300,000	—
うち県民基金	300,000	300,000	—
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

## 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	3	—
実施箇所数	3	3	—
《決算額》			
事業費	772,208	772,208	—
県民基金	772,208	772,208	—

## 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

## 【平成26年度の実績】

773千円

- ・ 実施面積 3.98ha（3市町村 3箇所 NPO法人等3）
- ・ 植栽樹種 サクラ、ヤマザクラ、ヤエザクラ、オリーブ

## 【成果】

- ・ ヤマザクラ等の高木性苗木の購入・植栽を支援し、未立木地が解消された。
- ・ 地域が選定した樹種を植栽することにより、地域住民による森林整備に関する意識の向上が図られた。

## 【課題・方向性】

- ・ 植栽後の苗木の管理について、地域における森林の維持管理体制が円滑に行われるよう支援していく。

## 【実施状況の評価（評価者：県）】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

## 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 植栽した苗木により造成した森林を活用し、今後地域の憩いの場や森林環境教育の場として活用していきたい。
- ・ 高木性だけでなく低木生の樹種についても支援してほしい。

事業名	八寸権現山整備事業		
事業実施主体	八寸の会	市町村名	伊勢崎市
事業成果	八寸の会自然環境等を学び伝えて行くことを通じて、地域の連携や活性化につなげるための森林整備事業。「苗木購入」では、既存林の種子による育苗作業及び植栽の実施した。		
整備面積	1.9ha(サクラ)	事業費(県民税)	170,000円 (170,000円)



植栽されたサクラ



植栽作業の状況



事業名	後山整備事業		
事業実施主体	世田谷川場ふるさと公社	市町村名	川場村
事業成果	後山の虚空蔵山頂及び林道脇に桜を植栽することにより、今後新たな観光資源や村民の憩いの場として期待できる。		
整備面積	1.0ha (ヤマザクラ、ヤエザクラ)	事業費(県民税)	299,808円 (299,808円)



林道脇に植栽されたサクラ

荒廃した里山・平地林の整備【苗木購入】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績		繰越		廃止		備考
					事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	観音山山桜景観地整備事業	OCB会 (観音山丘陵の山桜を育てる会)	観音山丘陵においての山桜の植栽活動	300,000	300,000	廃止			300,000	300,000		300,000	廃止
1	伊勢崎市	八寸権現山整備事業	八寸の会	実施地に生育する広葉樹を使用した育苗作業及び植栽	170,000	170,000	完了	170,000	1.90					サクラ
1	川場村	後山整備事業	立岩地区、生品地区	里山景観美化等を目的とした植林活動	300,000	300,000	完了	299,808	1.00					ヤマザクラ ヤエザクラ
1	明和町	斗合田オオタカカの森竹林整備	斗合田オオタカカの森を楽しむ会	生活道路等に隣接した竹林の伐採及び植栽	324,000	324,000	完了	302,400	1.08					オリーブ
	合計				1,094,000	1,094,000		772,208	3.98		0	300,000	300,000	



# 荒廃した里山・平地林の整備（粉碎機、刈払機の購入）実施報告

## 【◆事業概要◆】

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	刈払機、粉碎機の購入
補助率	補助率3/4以内 (ただし、刈払機は1台当たり上限50千円、粉碎機は1台当たり上限2,800千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	市町村が刈払機、粉碎機を購入・保守管理し、貸与規定を整備して、市町村提案型事業に取り組む地域の団体等へ貸与し、地域の取り組みを支援する。

## 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	11	5	6
台数	30	16	14
事業費	39,745,060	14,590,000	25,155,060
うち県民基金	28,669,500	10,892,500	17,777,000

※台数は、刈払機と粉碎機を合わせた台数

## 【事業の廃止等】

区分	合計	1次	2次

## 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	11	5	6
台数	32	17	15
《決算額》			
事業費	33,132,390	13,350,740	19,781,650
県民基金	24,773,845	10,011,785	14,762,060

※台数は、刈払機と粉碎機を合わせた台数

## 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

## 【平成26年度の実績】

24,774千円

- ・ 導入台数 粉碎機 15台 刈払機 17台 ( 11市町村 )

## 【成果】

- ・ 粉碎機の導入により、竹林整備により発生した伐採し竹の粉碎が可能になり、竹林整備の円滑化が図られた。

## 【課題・方向性】

- ・ 導入した粉碎機等の機器について、市町村が適切に管理できるよう指導に努める。
- ・ 導入した粉碎機等が市町村の貸出規定に基づき、円滑に利用されるよう指導に努める。

## 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

## 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 小型の粉碎機が導入されたことで、軽トラックにより現場搬入が可能となり、効果的に活用ができた。
- ・ 粉碎機の利用要望が重なり、十分な期間利用することができなかった。
- ・ 粉碎機の維持管理に係る経費を支援してほしい。

事業名	粉碎機導入事業		
事業実施主体	高崎市	市町村名	高崎市
事業成果	大型粉碎機1台(ゼノアSR3000-2)、小型粉碎機1台(オオハシGS122GB)を購入。今後、購入した粉碎機を活用し、竹林整備を積極的に実施する。		
導入台数	2台	事業費(県民税)	3,896,640円 (2,922,000円)

粉碎機(ゼノアSR3000-2)



粉碎機(オオハシGS122GB)



事業名	孺恋村森林整備促進事業		
事業実施主体	孺恋村	市町村名	孺恋村
事業成果	小型粉碎機2台(オオハシGS122GB)を購入。自走式粉碎機を導入することにより、竹林整備箇所や公共施設、集落周辺の森林整備の促進が期待できる。		
導入台数	2台	事業費(県民税)	2,617,914円 (1,923,000円)

粉碎機(オオハシGS122GB)



荒廃した里山・平地林の整備【刈払機、粉碎機の購入】事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		実績		繰越		廃止		備考	
					事業費 (円)	県補助金 (円)	区分	事業費 (円)	県補助金 (円)	刈払機 (台)	粉碎機 (台)	事業費 (円)		県補助金 (円)
1	沼田市	竹林等整備促進事業	沼田市	市が粉碎機を購入し本事業に取り組み間接事業者に貸与	1,512,000	1,134,000	完了	998,460	748,000	1				
1	富岡市	富岡市里山再生事業	富岡市	市が粉碎機を購入し、本事業に取り組み間接事業者に貸与	2,800,000	2,100,000	完了	2,725,000	2,043,000	1				
1	甘楽町	紅葉山周辺竹林整備	甘楽町	町が刈払機を購入し本事業に取り組み間接事業者に貸与	500,000	375,000	完了	297,000	222,750		10			
1	甘楽町	紅葉山周辺竹林整備	甘楽町	町が粉碎機を購入し本事業に取り組み間接事業者に貸与	2,800,000	2,100,000	完了	2,995,380	2,246,535	1				
1	川場村	里山森林整備事業	川場村	刈払機、粉碎機を購入し本事業に取り組み間接事業者に貸与	3,178,000	2,383,500	完了	3,176,980	2,383,500	1	1			
1	昭和村	昭和村粉碎機購入事業	昭和村	粉碎機を購入し本事業に取り組み間接事業者に貸与	3,800,000	2,800,000	完了	3,157,920	2,368,000	2				
2	高崎市	粉碎機導入事業	高崎市	市が粉碎機2台(大型1台、小型1台)を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	5,440,000	4,060,000	完了	3,896,640	2,922,000	2				事例紹介
2	藤岡市	粉碎機の購入	藤岡市	市が粉碎機1台を購入し次年度早期に本事業に取組む間接事業者に貸与	2,357,100	1,767,000	完了	1,970,136	1,477,000	1				
2	富岡市	粉碎機の購入事業	富岡市	市が粉碎機1台を購入し竹林整備箇所の地元と協力して伐竹処理を実施	3,600,000	2,700,000	完了	2,725,000	2,043,000	1				
2	安中市	粉碎機の購入	安中市	市が粉碎機2台(大型1台、小型1台)を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	6,325,000	4,100,000	完了	4,504,680	3,372,000	2	1			
2	嬭恋村	嬭恋村森林整備促進事業	嬭恋村	村が粉碎機2台(小型)を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	3,100,000	2,100,000	完了	2,617,914	1,923,000	2				事例紹介
2	片品村	片品村刈払機・粉碎機購入事業	片品村	村が粉碎機1台と刈払機5台を購入し本事業に取組む間接事業者に貸与	4,332,960	3,050,000	完了	4,067,280	3,025,060	1	5			
	合計				39,745,060	28,669,500		33,132,390	24,773,845	15	17	0	0	0

## 貴重な自然環境の保護・保全 実施報告

### 【◆事業概要◆】

事業区分	貴重な自然環境の保護・保全
細区分	活動支援・付帯施設整備
補助率	活動支援：1事業当たり上限500千円（ただし、継続して実施する場合、2年目以降は1事業当たり上限250千円とする） 付帯施設整備：補助率1/2以内（ただし、上限2,000千円とする）

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	市町村あるいは地域住民・NPO・ボランティア団体等が行う、県動植物レッドリストで野生絶滅種及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種（約650種）が生息している地域の保護・保全活動を支援する。

### 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	6	2	4
採択箇所数	7	3	4
事業費	3,151,000	681,000	2,470,000
うち県民基金	2,051,000	581,000	1,470,000

### 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次

### 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	6	2	4
実施箇所数	7	3	4
《決算額》			
事業費	3,119,529	678,901	2,440,628
県民基金	2,021,860	578,901	1,442,959

### 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

### 【平成26年度の実績】

2,022千円

- ・ 取組件数 7事業（6市町村）
- ・ 対象となる貴重種 昆虫（蝶） ミヤマシジミ、ミヤマシロチョウ 植物 アサザ、カッコソウ、ノテンツキ

### 【成果】

- ・ 個別の貴重種の保全の取組だけでなく、保護活動に地域住民等が参加することにより、地域の自然環境の保護保全に対する意識の向上が図られた。

### 【課題・方向性】

- ・ 今年度保護・保全に取り組んだ貴重種以外本メニューの対象となる県動植物レッドリストに指定する希少種は約650種あり、本県において保全すべき種は数多くある。このため、今後、これらの種の保護・保全の取組について積極的に支援する。
- ・ 種の保護・保全に取り組む新たな団体を市町村と協力し育成・支援に努める。

### 【実施状況の評価（評価者：県）】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 市町村提案型事業はボランティアの活動支援が基本となっているが、今回、市の委託事業として実施することで貴重種の保護・保全活動に取り組むことができた。
- ・ 自然保護に取り組む団体の中には、活動体制が不十分な団体も少なくないため、これら団体の育成に関する支援をしてほしい。

事業名	男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業		
事業実施主体	殖蓮地区自然環境を守る会	市町村名	伊勢崎市
事業成果	男井戸川周辺の刈払いの実施により、アサザの生息環境の保全が実施でき、案内看板の設置により、希少種の保護に関し市民に周知できた。		
希少種	アサザ(絶滅危惧種IA)	事業費(補助金)	578,978円 (478,978円)

**活動前**





付帯施設整備により設置した看板



**活動後**



**活動状況**



事業名	カッコソウ保全事業		
事業実施主体	桐生市	市町村名	桐生市
事業成果	桐生市及びみどり市のみに生息している絶滅危惧種に指定されているカッコソウの生息状況調査及び桐生自然観察の森内への移植地整備を通じた普及啓発活動を実施した。		
希少種	カッコソウ(絶滅危惧種IA)	事業費(補助金)	493,646円 (493,646円)

**生息状況調査**



**移植作業の状況**









貴重な自然環境の保護・保全 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者 もしくは 活動団体の名称	事業概要	計画採択		実績		繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	活動支援	ミヤマジミ保全活動	高崎市	ミヤマジミ生息地域の刈り払い等による環境整備活動	100,000	100,000	99,923	99,923					
1	伊勢崎市	活動支援	男井戸川ピオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	稲蓮地区自然環境を守る会	絶滅危惧種であるアサガサ等の保護のための危険外来種の駆除、調査活動及び自然観察会	381,000	381,000	378,978	378,978					事例紹介
1	伊勢崎市	付帯設備の整備	男井戸川ピオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業	稲蓮地区自然環境を守る会	ピオトープに生息する絶滅危惧種保護のための周知看板の設置	200,000	100,000	200,000	100,000					事例紹介
2	桐生市	活動支援	カッコウ鳥保全事業	桐生市	生育地調査、盗掘・ハトロール及び移植地整備	500,000	500,000	493,646	493,646					事例紹介
2	館林市	活動支援	茂林寺沼湿原貴重種保護整備事業	館林市教育委員会 文化振興課	絶滅危惧種Ⅱ類であるノテンツキ等の保護のため、市が実施する茂林寺沼湿原への侵入樹木等の伐採整備	1,500,000	500,000	1,490,400	500,000					
2	みどり市	活動支援	カッコウ鳥保全事業	小平さくら車の会	絶滅危惧種ⅠA類のカッコウ鳥保護のため、盗掘・獣害防止柵の設置、下草刈り等の整備	350,000	350,000	357,269	350,000					
2	嬭恋村	活動支援	高山蝶保護活動支援事業	嬭恋村高山蝶を守る会	絶滅危惧Ⅰ類のミヤマゼンシロチヨウ保護のため、ハトロール・生育状況調査・刈払い等を実施	120,000	120,000	99,313	99,313					
	合計					3,151,000	2,051,000	3,119,529	2,021,860	0	0	0	0	

# 森林環境教育・普及啓発 実施報告

## ◆事業概要◆

事業区分	森林環境教育・普及啓発
細区分	
補助率	1市町村あたり上限2,000千円(ただし、学校、教育関係団体及びNPO・ボランティア団体等に間接補助する場合は1団体あたり上限300千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	児童生徒や県民を対象とする森林環境教育及び森林体験活動に対して支援する。

### 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	12	8	4
採択箇所数	18	14	4
事業費	7,457,700	6,612,700	845,000
うち県民基金	6,192,000	5,347,000	845,000

### 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	2	2	—
廃止等の箇所数	3	3	—
廃止等の事業費	900,000	900,000	—
うち県民基金	900,000	900,000	—
廃止等の主な理由	・他の事業と統合して実施したため、計画を廃止した。		

### 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	12	8	4
実施箇所数	15	11	4
《決算額》			
事業費	5,621,950	4,786,721	835,229
県民基金	4,122,811	3,323,811	799,000

### 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

## 【平成26年度の実績】

4, 1 2 3千円

- ・ 取組件数 12市町村 15事業 参加人数 2, 151人  
( 市町村6、学校2、NPO法人等7 )

### 【成果】

- ・ 15の団体により延べ2,151人が参加し、森林や林業に対する理解を深めることができた。

### 【課題・方向性】

- ・ 森林環境教育については、県内35の全ての市町村で実施することが可能。しかし平成26年度については12の市町村に留まっているため、今後は市町村の教育委員会などと連携し、実施市町村(団体)の拡大を図る。
- ・ 森林環境教育を実施しようとする学校や団体に対する緑のインタープリター等の講師の斡旋を積極的に実施し、各団体が本メニューに取り組みやすい体制づくりに努める。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 生徒に身近にある森林(地域教材)に目を向けさせる点で、また、森林保護に対する生徒の意識の涵養を図る上で、とても意味あるものであった。
- ・ 市町村にとっても、自然観察会を継続実施する上で、複数年にわたり継続的に支援を受けることができる制度はありがたい。
- ・ 児童や生徒に自然体験や環境教育などの教育プログラムを提供する人材の育成が必要。

事業名	林業体験教室		
事業実施主体	藤岡市立美九里東小学校	市町村名	藤岡市
事業成果	学校児童(4年生～6年生)に対して、森林の働きや林業作業の重要性の理解を深め、間伐体験及び木工工作体験等を通じて、森林を守り育てる意識の創造に資することができた。		
参加人数	43名	事業費(補助金)	303,728円 (300,000円)

間伐体験



木工体験



事業名	倉渕ホルタルの里自然観察会(倉渕親子自然体験ツアー)		
事業実施主体	高崎市	市町村名	高崎市
事業成果	市内の小中学生を対象とし、ホルタルの生息地の観察会や林業・木工クラフト体験等の様々な自然体験を通じて、森林の持つ多面的機能や自然環境への関心を高めることができた。		
参加人数	71名(3回)	事業費(補助金)	593,132円 (593,132円)



自然観察

間伐体験



木工体験





森林環境教育・普及啓発 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者 もしくは 活動団体の名称	事業概要	計画採択		実績		繰越		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	前橋市	森林環境教育	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城自然塾	市内児童生徒による森林内における散策道の設置を通じた森林環境教育	300,000	300,000					廃止
1	前橋市	森林環境教育	森のようちえん・森のほいくえん	NPO法人 あかぎの森のようちえん	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	300,000	300,000	294,100	294,000			
1	前橋市	森林環境教育	幼児への森林環境教育 及び森林体験活動	NPO法人 まえぼし保育ネットワーク	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	356,400	300,000	379,100	300,000			
1	高崎市	森林環境教育	観音山山桜観察会	OCB会 (観音山山桜の山桜を育てる会)	市民を対象とした観音山山桜の観察会や研修会を通じての森林環境教育	300,000	300,000	302,260	300,000			
1	高崎市	森林環境教育	倉洲ホテルの里自然観察会	高崎市	市内の小中学生を対象としたホテルの観察による環境教育	800,000	800,000	593,132	593,132			事例紹介
1	高崎市	森林環境教育	倉洲木エクラフト教室	高崎市	「くらぶち小栗の里」での市民等を対象にした木エクラフト教室を通じての森林環境教育	300,000	300,000					廃止
1	高崎市	森林環境教育	林業体験ツアー	高崎市	市民を対象とした間伐などの林業体験を通じての森林環境教育	300,000	300,000					廃止
1	高崎市	森林環境教育	ネイチャークラフト体験	ぐんまの森 サポーターズクラブ	森林で得られる素材を利用したクラフト体験	300,000	300,000	59,724	59,724	100		
1	上野村	森林環境教育	上野村森林・里山体験事業	上野村	県民を対象とした森林・里山内での散策等を通じた森林環境教育	888,000	888,000	285,955	285,955	5		
1	中之条町	森林環境教育	芳ヶ平周辺自然観察会	中之条町	自然豊かな芳ヶ平周辺周辺の自然観察会を通じた森林・自然環境教育	581,400	581,400	581,600	581,400	93		
1	川場村	森林環境教育	学校の林の手入れ事業	川場中学校	学校の林の手入れに必要な資材購入	77,600	77,600	83,808	77,600	118		
1	みなかみ町	森林環境教育	水上町場学連携整理事業	みなかみ町	日本大学の演習林を利用し、県民を対象とした森林内での自然体験を通じた森林環境教育	389,000	300,000	332,940	232,000	40		
1	板倉町	森林環境教育	板倉町こども会 自然体験スクール	板倉町こども会 連絡協議会	妙蓮山麓山及び野が活動を通じた森林環境教育	1,365,000	300,000	1,497,284	300,000	131		
1	邑楽町	森林環境教育	子どもまつりにおける 森林ふれあい体験	邑楽町レクリエーション・ リーダーズクラブ	多々良沼公園(森林部分)内での自然体験を通じた森林環境教育	355,300	300,000	376,818	300,000	66		
2	館林市	森林環境教育	秋の緑化イベント ～身近な緑をしよう～	館林市 緑のまち推進課	地域に存在する古木の紹介と緑の資源による森林環境教育	60,000	60,000	62,135	62,000	43		
2	藤岡市	森林環境教育	林業体験教室	藤岡市立美九里東小学校	学校内の森林を利用し林業体験(間伐・木工工作)を通じての森林環境教育	300,000	300,000	303,728	300,000	43		事例紹介
2	藤岡市	森林環境教育	林業体験教室	NPO法人 林業倶楽部「山屋」	児童等を対象にした林業体験(間伐・しいたけの駒植え体験等)を通じての森林環境教育	300,000	300,000	328,757	300,000	27		
2	千代田町	森林環境教育	森林体験日帰りツアー	千代田町	国立赤城青少年交流の家での植栽体験やネイチャージャー等を通じての森林環境教育	185,000	185,000	140,609	137,000	23		
	合計					7,457,700	6,192,000	5,621,950	4,122,811	2,151	0	900,000

## 森林の公有林化 実施報告

### 【◆事業概要◆】

事業区分	森林の公有林化
細区分	水源地域の公有林化、平地林の公有林化
補助率	補助率1/2以内(ただし、上限10,000千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	水源地域の森林の公有林化や平地林を公有化あるいは造成しようとする市町村の取組を支援する。

### 【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	1	2
採択箇所数	3	1	2
事業費	29,553,000	20,000,000	9,553,000
うち県民基金	14,776,500	10,000,000	4,776,500

### 【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次

### 【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	1	2
実施箇所数	3	1	2
《決算額》			
事業費	28,642,000	19,990,000	8,652,000
県民基金	14,321,000	9,995,000	4,326,000

### 【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

### 【平成26年度の実績】

14,321千円

- ・ 購入面積 水源林 11.03ha 平地林 0.35ha (3市町村 3箇所)

### 【成果】

- ・ 公有林化された森林については、今後適切な管理により公益的機能が高度に発揮される森林として管理されることが期待される。

### 【課題・方向性】

- ・ 購入した森林について、市町村が策定する市町村森林整備計画に公益的機能別施業森林として位置づけ、適正に管理されるようサポートする必要がある。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 公有林化によりこれまでに以上に高度な公益的機能が発揮できる森林整備(森林管理)が実施できるようになった。
- ・ 公有財産購入費以外の測量経費などについても支援してほしい。

事業名	水源林公有林化事業		
事業実施主体	川場村	市町村名	川場村
事業成果	薄根川上流の放置された森林を10.37ha購入し、公有林化を実施した。		
購入面積	10.37ha(103,762m <sup>2</sup> )	事業費(補助金)	19,990,000円 (9,995,000円)

購入場所  
川場村谷地字黒岩地内



事業名	東谷風穴周辺保存利用整備事業		
事業実施主体	中之条町	市町村名	中之条町
事業成果	国指定史跡「東谷風穴」周辺の森林0.66haについて、水源涵養機能の高い森林を維持するため、国有林から購入し公有林化(町有林化)を実施した。		
購入面積	0.66ha(6,565.81m <sup>2</sup> )	事業費(補助金)	1,754,000円 (877,000円)

購入場所  
中之条町大字赤坂字行沢地内



## 森林の公有林化 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績		繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	川場村	水源地域森林の 公有林化	水源林公有林化	川場村	薄根川上流の放置された森林を購入し、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	20,000,000	10,000,000	完了	19,990,000	9,995,000					事例紹介
2	太田市	平地林の 公有林化	(仮称)矢野町地内 平地林事業	太田市	湧水を活用した平地林造成のための用地取得	6,998,000	3,499,000	完了	6,898,000	3,449,000					
2	中之条町	水源地域森林の 公有林化	東谷風穴周辺 保存利用整備事業	中之条町	国指定史跡の蜜種貯蔵施設「東谷風穴」周辺森林を購入、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	2,555,000	1,277,500	完了	1,754,000	877,000					事例紹介
	合計					29,553,000	14,776,500		28,642,000	14,321,000	0	0	0	0	

## 独自提案事業 実施報告（1／5）

### 【事業概要】

事業名	高崎市自然歩道周辺整備事業	実施主体／市町村	高崎市
補助率	1／2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1／2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。 ・実施団体、箇所、面積を確定した後に補助金申請を行うこと。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	高崎自然遊歩道(山名町～鼻高町)には国の特別史跡に指定されている山ノ上碑があり、歩道周辺の刈払い等の実施により散策者の増加を図る。

### 【事業の採択状況】 単位:円

事業費	840,000
うち県民基金	420,000

### 【実施状況】

事業成果	高崎自然遊歩道(山名町～鼻高町)には国の特別史跡に指定されている山ノ上碑があり、歩道周辺の刈払い等の実施により環境が整備され、散策者の増加が期待できる。		
面積	1.00ha	事業費(補助金)	491,400円 (245,700円)

着工前









完成









### 【課題・方向性】

- ・市が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・次年度以降の管理についてもぐんま緑の県民基金事業を活用し、自然遊歩道周辺の森林整備(管理)を実施したい。

## 独自提案事業 実施報告（2/5）

### 【事業概要】

事業名	里山元気再生事業	実施主体／市町村	高崎市
補助率	1/2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。 ・実施団体、箇所、面積を確定した後に補助金申請を行うこと。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	野生動物の隠れ場になっている竹林や里山林等の伐採・下刈を行い、緩衝帯を設ける地域活動に対して補助を行い、野生動物被害の低減を目的とする。

### 【事業の採択状況】 単位:円

事業費	6,000,000
うち県民基金	3,000,000

### 【実施状況】

事業成果	市内の16の地域団体により、野生鳥獣の隠れ場となる竹林等の伐採・下刈りを行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減が図られた。		
面積	3.95ha (竹林1.77ha、森林2.18ha)	事業費(補助金)	5,449,996円 (1,729,400円)

市内の16の団体が間接補助事業として実施。



吉井28区



中室田3区



吉井13区



### 【課題・方向性】

- ・多くの自治会や団体が森林整備に取り組めるよう指導を行い、引き続き地域の取組を支援する。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・補助金を活用することで、鳥獣害被害防止のための緩衝帯作りができた。
- ・今後、より効果的な事業の実施のためにも、河川沿いや道路路沿いの官有地において事業が実施できるよう基金事業の要件の緩和をお願いしたい。

## 独自提案事業 実施報告（3/5）

### 【事業概要】

事業名	竹林整備事業	実施主体／市町村	渋川市
補助率	1/2以内		
採択の方	・ 荒廃した里山・平地林の整備との整合性を図るため、放置竹林の間伐については「困難地整備事業／竹林」の上限2,700千円/haの補助率を基準とする。 ・ 既に市が複数年調査をしてきたことから、内容に新規性が認められないため、調査研究に係る費用については補助対象として認めない。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	放置竹林を間伐し、地域の安全・安心に資するほか、伐採竹の利活用についての調査研究を行う

### 【事業の採択状況】 単位:円

事業費	4,746,600
うち県民基金	1,012,500

### 【実施状況】

事業成果	・ 放置竹林の0.75ha間伐(4箇所)し、適正な密度管理により放置竹林を解消した。 ・ 伐採竹の竹炭を圃場に土壌改良材として散布し、農作物の生育状況等の調査の実施した。		
面積	0.75ha	事業費(補助金)	4,746,600円 (1,012,500円)
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">完成</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">完成</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			

### 【課題・方向性】

- ・ 市が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 県民基金事業を活用することにより、竹林整備事業の促進が図れた。また、地域自治会から多くの実施要望箇所があるため、今後も本事業を進めていきたい。

## 独自提案事業 実施報告（4／5）

### 【事業概要】

事業名	連石山「石切り場」周辺整備事業	実施主体／市町村	甘楽町
補助率	1/2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	連石山にある富岡製糸場の建設の際の石切場の史跡については、ハイキングコースが整備されているものの、近年森林整備がなされていないことから荒廃しており、森林整備により公益的機能を増進を図る。

### 【事業の採択状況】 単位:円

事業費	1,720,000
うち県民基金	860,000

### 【実施状況】

事業成果	2年計画の1年目の森林整備の実施。平成26年度については、森林0.2ha、竹林0.6haを実施し、森林環境を改善し、公益的機能の維持増進を図った。		
面積	0.80ha	事業費(補助金)	1,717,200円 (858,600円)

着工前



↓

完成





整備状況



### 【課題・方向性】

- ・ 町が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 事業実施により、整備された森林を継続的に維持していきたい。



## 独自提案事業 実施報告（5/5）

### 【事業概要】

事業名	大黒地区森林整備事業	実施主体／市町村	邑楽町
補助率	1/2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	邑楽町における数少ないシンボリックな森林が近年荒廃し、周辺環境へ悪影響を与えているため、大黒地区について2カ年で整備を実施し、森林の持つ公益的機能を回復させ、地域住民が親しみを有する存在とする。

### 【事業の採択状況】 単位:円

事業費	1,000,000
うち県民基金	500,000

### 【実施状況】

事業成果	2年計画の1年目の森林整備の実施。平成26年度については、森林2.0haを実施し、森林環境を改善し、公益的機能の維持増進を図った。		
面積	2.00ha	事業費(補助金)	996,840円 (498,000円)
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">着工前</div>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">完成</div>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			

### 【課題・方向性】

- ・ 町が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

### 【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

### 【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 平地林に隣接した河川沿いの生育不良木等の除伐が実施できたことで、森林の公益的機能の回復ができた。
- ・ 森林内の遊歩道などへ侵出していた枝や下草を除去できたことで、地域住民や通行人への安全確保ができた。
- ・ 森林内の視界が開けたことで、通行人の安全確保と周辺環境の改善ができた。

独自提案事業 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績				繰越		備考		
					事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	竹林整備 面積 (ha)	森林整備 面積 (ha)	竹林整備 面積 (ha)	事業費 (円)		県補助金 (円)	事業費 (円)
1	高崎市	高崎自然歩道 周辺整備事業	高崎市	総延長21.7kmの高崎自然歩道において史跡周辺を中心に刈払等による整備を行う	840,000	420,000	完了	491,400	245,700	1.00					事例紹介1	
1	高崎市	里山元気再生事業	高崎市	野生鳥獣の隠れ場となる竹林等の伐採・下刈りを行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減を図る	6,000,000	3,000,000	完了	5,449,996	1,729,400	2.18	1.77					事例紹介2
1	渋川市	竹林整備事業	渋川市	放置竹林の間伐し、地域の安全・安心に資するほか、伐採竹の利活用についての調査研究を行う(竹林整備面積:0.75ha)	4,746,600	1,012,500	完了	4,746,600	1,012,500		0.75					事例紹介3
2	甘楽町	蓮石山「石切り場」 周辺整備事業	甘楽町	官営富岡製紙場の土台礎石を切り出した史跡地周辺の町による森林整備 森林整備面積:0.80ha 竹林:0.60ha 森林:0.20ha)	1,720,000	860,000	完了	1,717,200	858,600	0.20	0.60					事例紹介4
2	邑楽町	大黒地区森林整備事業	邑楽町	平坦部でまとまった森林が存在するシンボル的な地区の町による森林整備 森林整備面積:2.00ha	1,000,000	500,000	完了	996,840	498,000	2.00						事例紹介5
	合計				14,306,600	5,792,500		13,402,036	4,344,200	5.38	3.12	0	0	0	0	

# ● 制度運営関係

## ○ 普及啓発

### ポスター・リーフレットによる普及啓発

#### ○ポスター・リーフレットの作成

- ポスター : 1,000部
- リーフレット : 15,000部

#### ○ぐんまちゃんのイラストを活用したロゴの作成



### 広報媒体を利用した普及啓発

#### ○広報

- ・ぐんま広報(1回)、グラフぐんま(1回)、ぐんまちゃんの掲示板(上毛新聞16回)、税金相談(上毛新聞1回)、県メールマガジン「ぐん！とGUNMA」(2回)、エフエムGUNMA「あさナビ」(2回)、エフエムGUNMA「情報トッピング」(5回)、エフエムGUNMAスポットCM(9回)、群馬テレビ「ジャスト6」(1回)など

#### ○新聞広告

- ・上毛新聞(6月3日)、読売新聞(6月5日)、朝日新聞(6月3日)



## 出前講座・市町村説明会

○地域からの要請にもとづく出前講座の実施  
(安中市、邑楽町、前橋市)

○市町村(学校・教育委員会を含む)職員を  
対象とした説明会県内全域



## バスツアー

○「歩いて知ろう!ぐんまの森林ツアー」

県民を対象に、人工林の整備箇所や県内の豊かな森林を見学し、「ぐんま緑の県民税」と群馬の森林について理解を深めることを目的としたバスツアーを実施

・1回目:平成26年10月26日(日)実施

北毛コース:玉原高原~川場村人工林整備箇所

参加者...太田合庁発:25名

前橋合庁発:25名

・2回目:平成26年11月 9日(日)実施

西毛コース:浅間隠山~高崎市倉淵町人工林整備箇所

参加者...高崎合庁発:22名



自然観察員によるガイド



玉原高原の森林ウォーク



人工林整備箇所の見学

## ○ 評価検証（評価検証委員会）

### ぐんま緑の県民税評価委員会

○「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」は、事業の内容検討、実績評価・効果検証を行うために設置された第三者機関です。大学教授等の学識経験者、森林の現状をよく知る森林所有者のほか、市町村、労働者団体、消費者団体、経済団体からの推薦により決定した10名の委員で構成されています。

（五十音順 敬称略）

氏名	職業・役職等	参考	任期	備考	第1回	第2回	第3回
内山 はるの	森林所有者	森林・林業関係者	H25.7.30～H27.3.31		○	○	○
金井田 好勇	館林市副市長	平地林代表市町村	H25.7.30～H27.3.31		○	欠席	欠席
金子 裕昭	連合群馬事務局長	納税者(労働団体)	H25.7.30～H27.3.31		欠席	○	○
鬼頭 春二	みなかみ町副町長	山地代表市町村	H27.2.19～H27.3.31		—	—	○
清野 紀美子	群馬県生活協同組合連合会 女性協議会会長	納税者(消費者団体)	H25.7.30～H26.7.22 松本勉枝氏へ委嘱替		○	—	—
高橋 淳子	桐生大学短期大学部 生活科学科教授	学識経験者 (環境教育)	H25.7.30～H27.3.31		欠席	○	○
田村 辰夫	森林所有者	森林・林業関係者	H25.7.30～H27.3.31		○	○	○
西岡 喬	太田商工会議所副会頭	納税者(経済団体)	H25.7.30～H27.3.31		○	○	○
西野 寿章	高崎経済大学地域政策学部 観光政策学科教授	学識経験者 (森林環境保全)	H25.7.30～H27.3.31	委員長	○	○	○
松本 勉枝	群馬県生活協同組合連合会 女性協議会会長	納税者(消費者団体)	H26.7.22～H27.3.31		—	○	○
萩原 重夫	片品村副村長	山地代表市町村	H26.5.19～H27.2.19 鬼頭春二氏へ委嘱替		○	欠席	—
宮地 由高	群馬NPO協議会相談役	学識経験者 (NPO・ボランティア活動)	H25.7.30～H27.3.31	委員長代理	○	○	○
構成員数					10	10	10
出席者数					8	8	9

## ぐんま緑の県民税評価委員会開催状況

平成26年度については、ぐんま緑の県民税評価検証委員会を3回開催しました。開催の状況については次のとおりです。

### (1) 平成26年度第1回ぐんま緑の県民税評価検証委員会

平成26年6月23日(月) 10:00～12:00 県庁29階 第一特別会議室

#### ・出席者

委員:西野委員長ほか7名  
県:青木環境森林部長ほか13名  
事務局:林政課職員4名

#### ・主な議事

・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業(荒廃した里山・平地林の整備、貴重な自然環境の保護・保全、森林環境教育・普及啓発、森林の公有林化)の採択事業について  
・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業(独自提案事業)の採択整理案について

### (2) 平成26年度第2回ぐんま緑の県民税評価検証委員会

平成26年11月10日(月) 13:30～15:30 県庁7階 審議会室

#### ・出席者

委員:西野委員長ほか7名  
県:青木環境森林部長ほか13名  
事務局:林政課職員4名

#### ・主な議事

・ぐんま緑の県民基金事業の進捗状況について  
・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第2次募集】(荒廃した里山・平地林の整備、貴重な自然環境の保護・保全、森林環境教育・普及啓発、森林の公有林化)の採択事業内容について  
・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第2次募集】(独自提案事業)の採択整理案について  
・荒廃した里山・平地林の整備「困難地整備支援」における補助区分の追加について  
・市町村からの要望への対応について

### (3) 平成26年度第2回ぐんま緑の県民税評価検証委員会 追加協議

平成26年11月12日 書面協議 (平成26年11月14日 委員会としての承認)

#### ・主な議事

・荒廃した里山・平地林の整備「困難地整備支援」における補助区分の追加について  
・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第2次募集】の採択事業内容について  
※第2回ぐんま緑の県民税評価検証委員会において保留とされた項目について、新たな補助区分の追加に基づき整理した県補助額を記載

(4) 平成26年度第3回ぐんま緑の県民税評価検証委員会

平成27年3月17日(火) 9:30~12:00 県庁29階 第1特別会議室

・出席者

委員:西野委員長ほか7名  
県:青木環境森林部長ほか13名  
事務局:林政課職員4名

・主な議事

- ・ぐんま緑の県民基金事業(26年度実施見込み、27年度計画)について
- ・平成27年度ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第1次募集】(荒廃した里山・平地林の整備、貴重な自然環境の保護・保全、森林環境教育・普及啓発、森林の公有林化)の採択整理案について
- ・荒廃した里山・平地林の整備「困難地整備支援」における補助分の追加について
- ・森林環境教育・普及啓発における補助区分の追加について
- ・平成27年度ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第1次募集】(独自提案事業)の採択整理案について

(5) 平成26年度第3回ぐんま緑の県民税評価検証委員会 追加協議

平成27年4月10日 書面協議 (平成27年4月23日 委員会としての承認)

主な議事

- ・森林環境教育・普及啓発における補助区分の追加について
  - ・平成27年度ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【第1次募集】の採択事業内容について
- ※第3回ぐんま緑の県民税評価検証委員会において保留とされた項目について、森林環境教育・普及啓発における補助区分の追加に基づき整理した県補助額を記載

# ぐんま緑の県民税（森林環境の保全に係る県民税均等割超過課税）の仕組み

区分	個人	法人																																												
名称	この税は、税制上は「森林環境の保全に係る県民税均等割の超過課税」ですが、皆様に広く知っていただくための通称として「ぐんま緑の県民税」を使用し、周知に努めています。																																													
課税の方法	個人の県民税均等割、法人の県民税均等割に一定額を上乗せします。																																													
納める方	県内に住所がある人、事務所又は家屋敷などを持っている人（前年の所得金額が一定基準を下回るなど一定の条件を満たす人は非課税）	県内に事務所・事業所又は寮などを持っている法人等																																												
年間の納税額（率）	年間700円  <b>【個人の住民税均等割額】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県民税均等割</th> <th>市町村民税均等割</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上乗せ前の均等割額</td> <td>1,000円</td> <td>3,000円</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td>東日本大震災からの復興を図る基本理念に基づき実施する防災施策の財源（平成26年度から35年度までの10年間）</td> <td>500円</td> <td>500円</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>ぐんま緑の県民税（平成26年度から30年度までの5年間）</td> <td>700円</td> <td>— 円</td> <td>700円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,200円</td> <td>3,500円</td> <td>5,700円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	県民税均等割	市町村民税均等割	合計	上乗せ前の均等割額	1,000円	3,000円	4,000円	東日本大震災からの復興を図る基本理念に基づき実施する防災施策の財源（平成26年度から35年度までの10年間）	500円	500円	1,000円	ぐんま緑の県民税（平成26年度から30年度までの5年間）	700円	— 円	700円	合計	2,200円	3,500円	5,700円	資本金等の額により年間1,400円～56,000円  （県民税均等割の税額の7%相当額） <b>【法人の県民税均等割額】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資本金等の額</th> <th>1千万円以下など</th> <th>1千万円超～1億円以下</th> <th>1億円超～10億円以下</th> <th>10億円超～50億円以下</th> <th>50億円超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上乗せ前の均等割額</td> <td>20,000円</td> <td>50,000円</td> <td>130,000円</td> <td>540,000円</td> <td>800,000円</td> </tr> <tr> <td>ぐんま緑の県民税（7%相当額）</td> <td>1,400円</td> <td>3,500円</td> <td>9,100円</td> <td>37,800円</td> <td>56,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,400円</td> <td>53,500円</td> <td>139,100円</td> <td>577,800円</td> <td>856,000円</td> </tr> </tbody> </table>	資本金等の額	1千万円以下など	1千万円超～1億円以下	1億円超～10億円以下	10億円超～50億円以下	50億円超	上乗せ前の均等割額	20,000円	50,000円	130,000円	540,000円	800,000円	ぐんま緑の県民税（7%相当額）	1,400円	3,500円	9,100円	37,800円	56,000円	合計	21,400円	53,500円	139,100円	577,800円	856,000円
区分	県民税均等割	市町村民税均等割	合計																																											
上乗せ前の均等割額	1,000円	3,000円	4,000円																																											
東日本大震災からの復興を図る基本理念に基づき実施する防災施策の財源（平成26年度から35年度までの10年間）	500円	500円	1,000円																																											
ぐんま緑の県民税（平成26年度から30年度までの5年間）	700円	— 円	700円																																											
合計	2,200円	3,500円	5,700円																																											
資本金等の額	1千万円以下など	1千万円超～1億円以下	1億円超～10億円以下	10億円超～50億円以下	50億円超																																									
上乗せ前の均等割額	20,000円	50,000円	130,000円	540,000円	800,000円																																									
ぐんま緑の県民税（7%相当額）	1,400円	3,500円	9,100円	37,800円	56,000円																																									
合計	21,400円	53,500円	139,100円	577,800円	856,000円																																									
納税の方法	個人の県民税として、個人の市町村民税と併せて市町村に納税していただきます（個人の県民税は市町村から県へ払い込まれます）。	法人の県民税として、従来の申告書により、直接県に申告納付していただきます。																																												
導入の時期	平成26年度課税（平成25年所得分）から	平成26年4月1日以後に終了する事業年度分から																																												
課税の期間	5年間																																													
税収見込額	約8.2億円（個人：約6.6億円 法人：約1.6億円） ※金額は平年度ベース。初年度の平成26年度は約6.2億円。																																													
使い道の明確化	ぐんま緑の県民税の税収に相当する額を「ぐんま緑の県民基金」に積み立てた上で、森林環境を保全するための施策に充て、使い道を明確にします。																																													
事業内容の検討・評価	県民等で構成する第三者機関「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」において、事業の内容検討・実績評価・効果検証などを行います。																																													

○税の使い道など森林保全に関すること／環境森林部林政課  
Tel：027-226-3214 Fax：027-223-0154

○税の仕組みに関すること／総務部税務課  
Tel：027-226-3771 Fax：027-221-8096

○ この実施報告書 VI資料集に関するお問い合わせ先

群馬県環境森林部 林政課 林政推進係  
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1  
Tel:027-226-3278 Fax:027-223-0154  
E-mail : rinseika@pref.gunma.lg.jp



○ ぐんま緑の県民税ホームページ  
<http://www.pref.gunma.jp.04/e3000101.html>